

# 効果的なFP相談を目指して

- 住宅ローンと子供の私学教育の両立を考える
- リタイアメント・プランと相続入門

FPキャプテンを駆使してFP相談の質を高めましょう

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士



岩崎 康之



URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: [webstage@ny.airnet.ne.jp](mailto:webstage@ny.airnet.ne.jp)

TEL : 045-624-9603

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

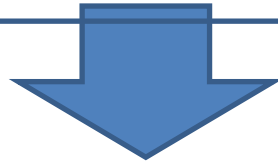
# 目次

## 序文

### 第一章 FPキャプテンの基本動作編

== 借家・自宅購入・私立学校 ==

- 例題1: 借家の場合
- 例題2: 住宅購入の場合
- 例題3: 私立中高の場合
- 例題4: 比較画面作成例 (奥様がパートの場合)
- 例題5: 財産目録と相続税
- 例題6: 提案書作成
- 追加説明項目



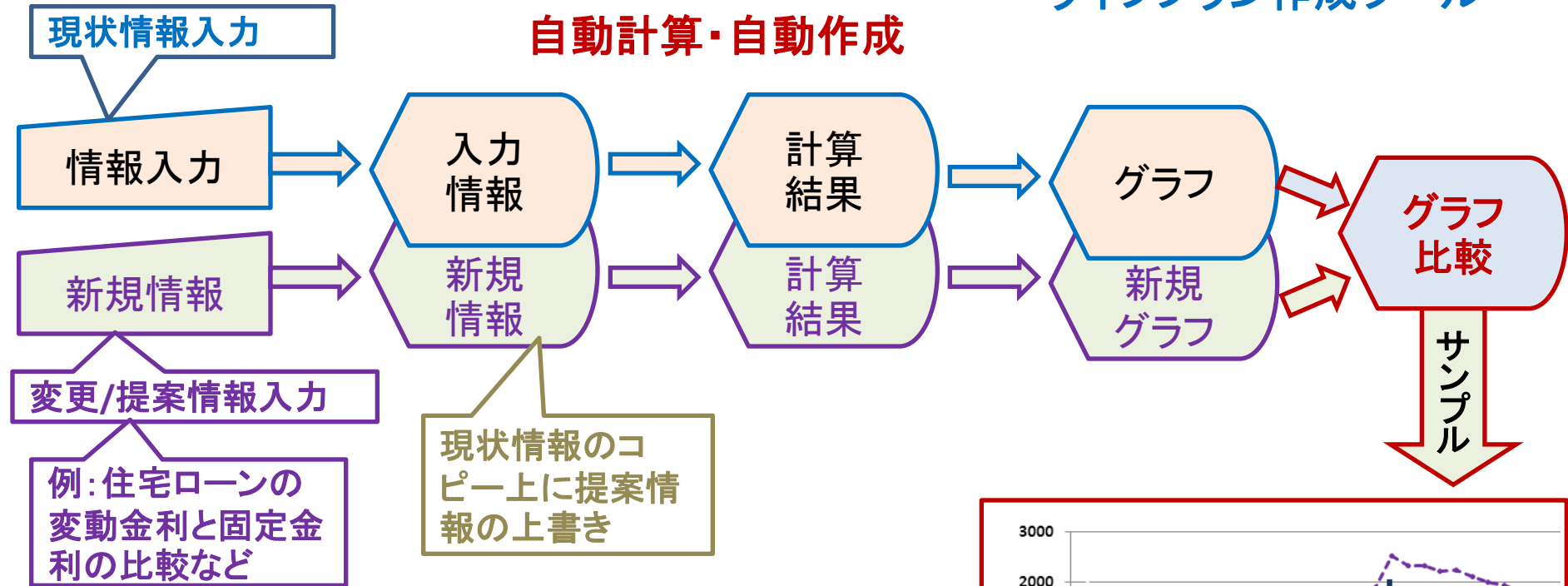
### 第二章 FPキャプテンの応用編

==リタイアメント・プランと相続入門==

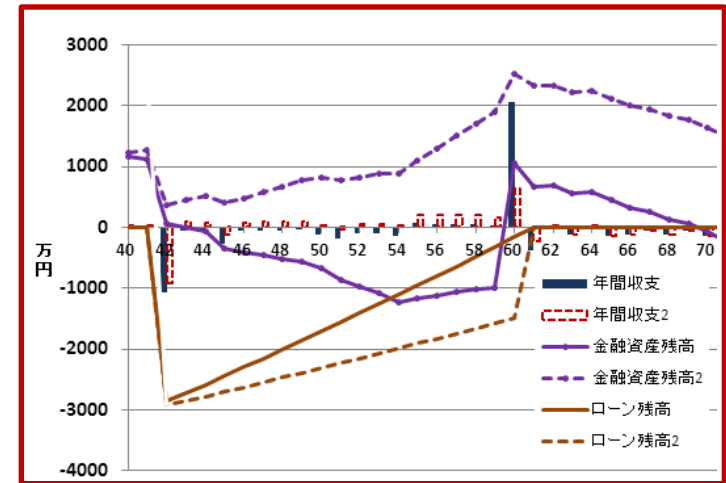
# 『FPキャプテン』⇒比較グラフ作成

ライフプラン作成ツール

自動計算・自動作成



簡単入力で比較グラフを追加表示します



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 収入と支出の把握

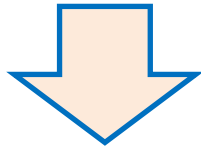
年間収入はいくらですか？ ⇒ 一年間の可処分所得を把握しましょう

- 「給与所得者」と「年金受給者」の「可処分所得」は、「支払金額」から「所得税・住民税」と「社会保険料」を引いた額です。
- 「事業（不動産）所得者」の「可処分所得」は、「事業（不動産）収入」から「所得税・住民税」と「社会保険料」と「必要経費」を引いた額です。

年間基本支出はいくらですか？ ⇒ 一年間の項目毎の支出を把握しましょう

- 「支出項目」に分けた「支出集計表」を作成し、過去一年の「基本支出」を把握しましょう。（基本生活費・教育関連費・住居関連費・保険関連費・自動車関連費・その他）
- 「可処分所得」から過去一年間の「貯蓄額」と、既に把握できている「支出合計」を引いた残額を「使途不明金」として「基本生活費」に追加します。

FPキャプテン



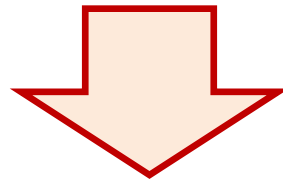
上記情報が無くてもお客様のキャッシュフロー概要を予測できます

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 大事なお客様を逃がさない工夫

## お客様との会話中にしたい事

1. お客様の現状をグラフにまとめて表示
2. FPの**提案**をグラフで比較
3. 次回の面談の為にサマリーを渡す（印刷）



『FPキャプテン』を使用すれば可能です

# 面談中にグラフが作成できる理由

## 1. 最低限の入力箇所

## 2. 自動入力機能

1. 収入（職種による年収予測・勤務年数による年金）
2. 生活費（統計値使用可能・扶養人数自動対応）
3. お子様（教育費・援助資金）
4. 住宅購入（諸経費・メンテナンス費・修繕費）
5. 必要保障額（予備費、加給年金、振替加算、中高齢寡婦加算、経過的寡婦加算）
6. 相続税概算

## 3. 比較グラフ： 変更箇所の入力で作成

# 第一章 FPキャプテンの基本動作編

## 例題1： 借家のケースで考えます

# == 借家・自宅購入・私立学校 ==

## お客様のご希望

家族構成 (昨年末 年齢)  
本人:35歳 配偶者:33歳 一子:3歳 二子:1歳

職種: 本人 金融保険業 (大企業)  
配偶者: 現状主婦 (状況に応じパート可)

金融資産: 1200万円 (昨年末)

現行家賃: 144万円 (年間) 保険料:24万円(年間)

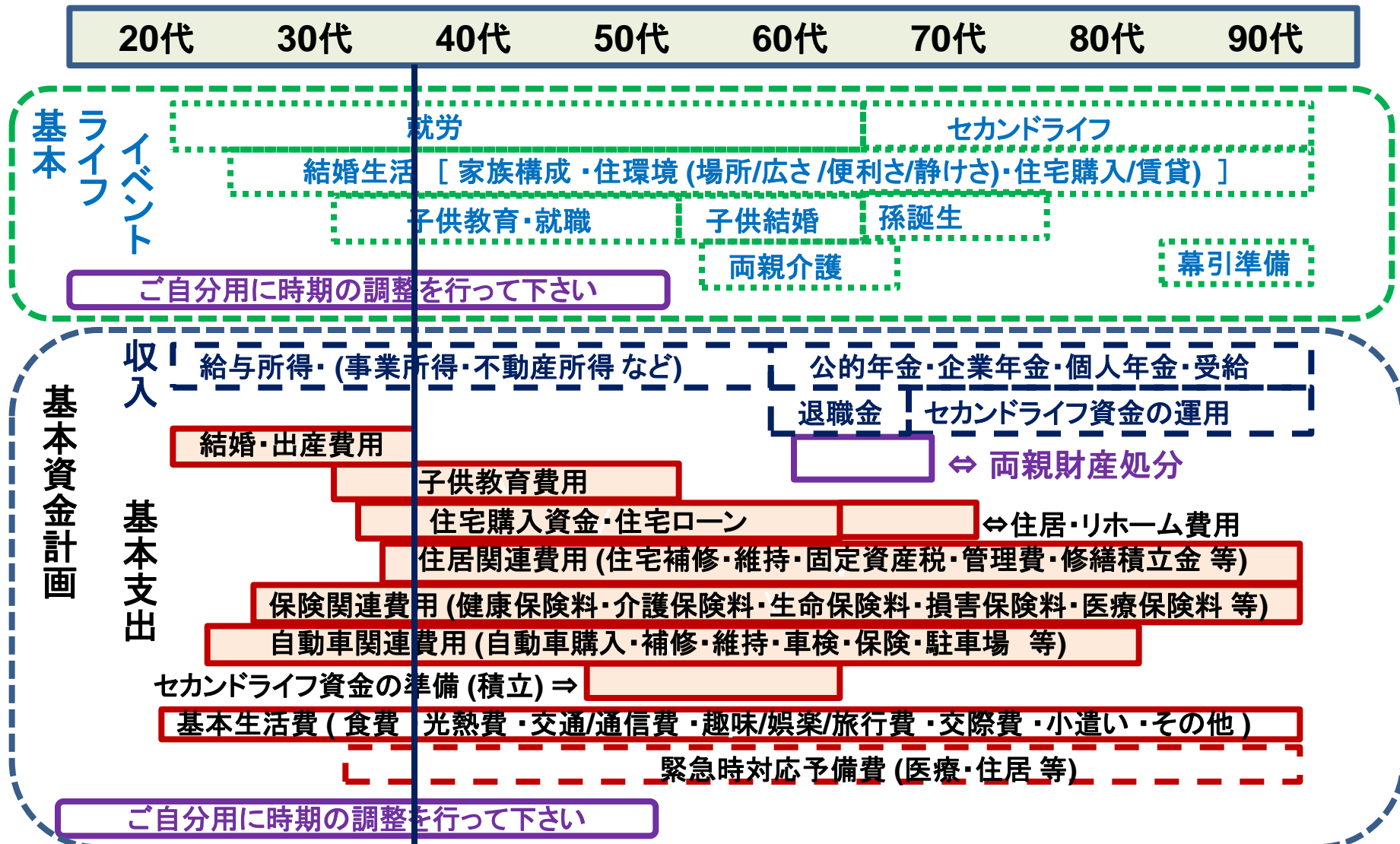
### ご希望

1. 38歳で自宅を購入する (価格:4000万円 ローン:3600万円)
2. 可能ならば:子供にあった教育を受けさせたいので**中学から私立**に入りたい。 公立(中・高)の場合と私立(中・高)の比較を知りたい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『基本ライフステージ』の展開 ⇒ 例



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 例1 『基本ライフデザイン』：基本ライフイベント計画表

基本ライフステージの展望にある『基本ライフイベント』を基にあなたの『基本ライフイベントの計画』を作成して下さい。今後15年の計画を記入します。（年末年齢で記入）

基本ライフイベント					『基本ライフステージ』の展望	
西暦	夫	妻	一子	二子	基本ライフイベント①	基本ライフイベント②
20xa	35歳	33歳	3歳	1歳		
20xb	36歳	34歳	4歳	2歳	一子:幼稚園入園	
20xc	37歳	35歳	5歳	3歳		
20xd	38歳	36歳	6歳	4歳	二子:幼稚園入園	自宅購入
20xe	39歳	37歳	7歳	5歳	一子:小学校入学	
20xf	40歳	38歳	8歳	6歳		
20xg	41歳	39歳	9歳	7歳	二子:小学校入学	
20xh	42歳	40歳	10歳	8歳		
20xi	43歳	41歳	11歳	9歳		
20xj	44歳	42歳	12歳	10歳		
20xk	45歳	43歳	13歳	11歳	一子:中学校入学	
20xl	46歳	44歳	14歳	12歳		
20xm	47歳	45歳	15歳	13歳	二子:中学校入学	
20xn	48歳	46歳	16歳	14歳	一子:高校入学	
20xo	49歳	47歳	17歳	15歳		

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 例題1: 借家のケースで考えます

## 小学校～高校を公立: 借家の場合を考えます

条件

基準年 2015

家族構成	世帯主	配偶者	第一子	第二子
基準年末年齢(歳)	35	33	3	1

職業	世帯主	大企業	金融・保険業	60歳退職金受給	65歳まで43%の給料で勤務
	配偶者	主婦			

子供教育	幼稚園	小学校	中学校	高校	大学
	私立	公立	公立	公立	私立文系

変動率を適用しない  
全国平均の統計値を使用

金融資産	基準年末	1200万円	変動率を適用しない
------	------	--------	-----------

支出	現行家賃	年額	144万円
	保険料	年額	24万円

変動率を適用しない  
基本生活費は全国平均の統計値を使用  
車を購入しない: その他支出は無し

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『FPキャプテン』を開きます

セキュリティの警告が出た場合は『コンテンツの有効化』を押して下さい

使用可能

Version 15.54

拡張

## FPの期待に応える！

～ライフプラン作成ソフト～

【FPキャプテン】の文字を押す

# FPキャプテン

使用開始には使用許諾契約と利用規約の両方にご同意後、上記【FPキャプテン】の文字を押して下さい ↑  
FPキャプテン 使用許諾契約と利用規約は、インターネット接続後、この文章を押して下さい。

注意: 当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。  
ファイル名に新たに「J」「F」「@」「I」「/」「」小文字などを追加使用しないで下さい。

**販売:** 神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合

横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第1 安田ビル 7F

URL: <http://www.fp-kanagawa.com>

E-mail: [info@fp-kanagawa.com](mailto:info@fp-kanagawa.com)

**開発:** ウェブ・ステージ (Webstage)

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: [webstage@ny.airnrt.ne.jp](mailto:webstage@ny.airnrt.ne.jp)

途中の質問には『OK』または『保存』を押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『メニュー』 ⇒ 『質問票』の矢印を押す

注:『メニュー』がQ&Aの版、またはメニューをスキップしている版もあります


FPキャプテン  
ライフプラン作成ソフト

注:当EXCELソフトはパソコンにダウンロードしてからご使用下さい。(“C”ホルダー)  
USBメモリー、CD、メール受信ボックス上での動作は保障いたしません。

使用可能 3 Version 15.54  
99999 333299 kfkfp

最初はどちらかの赤い矢印を押して開始します

注意:当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。  
ファイル名に新たに『\_』『-』『@』『.』『/』『\』『』小文字などを追加使用しないで下さい。  
当EXCELソフトは登録されているパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーでご使用下さい。









『簡単』へジャンプ ⇒ 

左の緑矢印を押して家族構成・職種などの入力(簡単シート)にお進みください

注:マクロを使用しない方は下の『タブ(シート名)』をご使用下さい

初期設定値 (インターネット接続後ご使用下さい)

【メニュー】

内容	下の矢印をクリック	シート名
(給与所得者 20歳～64歳で年収が120万円以上が対象)		
家族構成、職種などの入力 [必須]		簡単
収入と金融資産などの入力 [必須]		収入
支出関連(生活費・住宅ローンなど)の入力 [必須]		支出
年金・保険・支出などの詳細情報入力 [任意]		入力
年間収支・金融資産残高・ローン残高などの表示		図
ローン関連の表示		ローン
相続・贈与情報の入力		資産
質問票を使用時の入力		

使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。  
FPキャプテンのご記入に役立つ【相談データ記入シート】は右側の「ここ」の文字をクリックして下さい。⇒

「ここ」

ご連絡

[お問い合わせフォーム](#)

(WEB環境でご使用下さい)

**質問票を押す**

【FPキャプテン・使用許諾契約】

【FPキャプテン・利用規約】

【FPキャプテン・改訂情報】

ご使用に当たり上記の文字をクリックして、【使用許諾契約】、【利用規約】、【改訂情報】などの全条項にご同意願います。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『質問票』が開きます

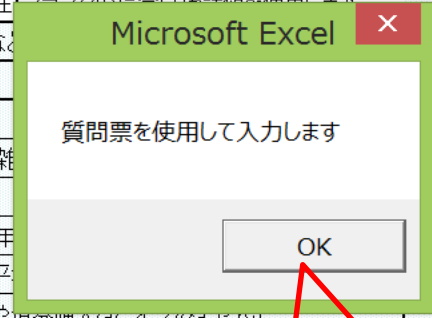
お金の使い方を調べてみましょう（薄ピンク色の所にご記入をお願いします）  
 （質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象）

家族	何歳ですか（昨年末の満年齢）					
	配偶者は何歳ですか（昨年末の満年齢）					
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい					

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から <b>選択</b> してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)
	ご本人	男性	選択	選択	
配偶者	女性	選択	選択		

金融資産（昨年末）		昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など
-----------	--	----------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください					
	基本生活費	年額(万円)		食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑		
	家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です		
	車関連費	年額(万円)		車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年		
	保険料	年額(万円)		生命保険、医療保険、火災保険などの月平		
	その他	年額(万円)		上記以外の支出（一種の用途不明金で預金や債券購入などをのませたの		



①「OK」を押します

注：blankの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか？ ⇒ **承諾する**

**上記ご回答をグラフに表示**  
 ここをクリック願います

項目選択画面へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『質問票』に記入します (年齢)

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	35歳			
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	33歳			
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	3歳	1歳		

①質問票に年齢を記入します

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から選択してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)
	ご本人	選択	選択	選択	
配偶者	選択	選択	選択		

注:ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産 (昨年末)		昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
------------	--	------------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください		
	基本生活費	年額(万円)	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等(*注)
	家賃	年額(万円)	既に自宅購入者は不要です
	車関連費	年額(万円)	車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額 (車体価格を除く)
	保険料	年額(万円)	生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額 (車の保険を含みません)
その他	年額(万円)	上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)	

注:ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか? ⇒ **選択**

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『質問票』に記入します (職業・金融資産)

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	35歳			
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	33歳			
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	3歳	1歳		

① 質問票の職業欄に記入します

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から選択してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入 (*注)
	ご本人	男性	大企業 (1000人以上)	金融・保険業	
配偶者	女性	選択	選択		

注: ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産 (昨年末)	1200万円	昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
------------	--------	------------------------------

② 質問票の金資産に記入します

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください				
	基本生活費	年額(万円)		食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等 (*注)	
	家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です	
	車関連費	年額(万円)		車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額 (車体価格を除く)	
	保険料	年額(万円)		生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額 (車の保険を含みません)	
	その他	年額(万円)		上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)	

注: ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか? ⇒ **選択**

上記ご回答をグラフに表示  
ここをクリック願います

項目選択画面へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『質問票』に記入します (支出)

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	35歳				
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	33歳				
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	3歳	1歳			

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から選択してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入 (*注)
	ご本人	男性	大企業 (1000人以上)	金融・保険業	
配偶者	女性	選択	選択		

注: ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産 (昨年末)	1200万円	昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
------------	--------	------------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中		<b>①質問票の職業欄に記入します</b>
	基本生活費	年額(万円)	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等 (*注)
	家賃	年額(万円)	144万円 既に自宅購入者は不要です
	車関連費	年額(万円)	車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額 (車体価格を除く)
	保険料	年額(万円)	24万円 生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額 (車の保険を含みません)
	その他	年額(万円)	上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)

注: ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください					
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年間(年)
		選択			

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか? ⇒ **選択**

**上記ご回答をグラフに表示**

ここをクリック願います

項目選択画面へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『質問票』に記入したのを上書きします

お金の使い方を調べてみましょう（薄ピンク色の所にご記入をお願いします）

家族	何歳ですか（昨年末の満年齢）	35歳				
	配偶者は何歳ですか（昨年末の満年齢）	33歳				
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	3歳	1歳			

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から選択してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)
	ご本人	男性	大企業(1000人以上)	金融・保険業	
配偶者	女性	選択	選択		

注:ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産（昨年末）	1200万円	昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
-----------	--------	------------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください		
	基本生活費	年額(万円)	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等(*注)
	家賃	年額(万円)	144万円 既に自宅購入者は不要です
	車関連費	年額(万円)	車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額(車体価格を除く)
	保険料	年額(万円)	24万円 生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額(車の保険を含みません)
その他	年額(万円)	上記以外の支出(一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)	

注:ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

①承諾するを選択します

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか？ ⇒ **承諾する**

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ

②ここをクリックします

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 収入・支出・年間収支グラフの表示

家族4名 自宅購入

収入・支出・年間収支

現状(例1)税込

作成者

様

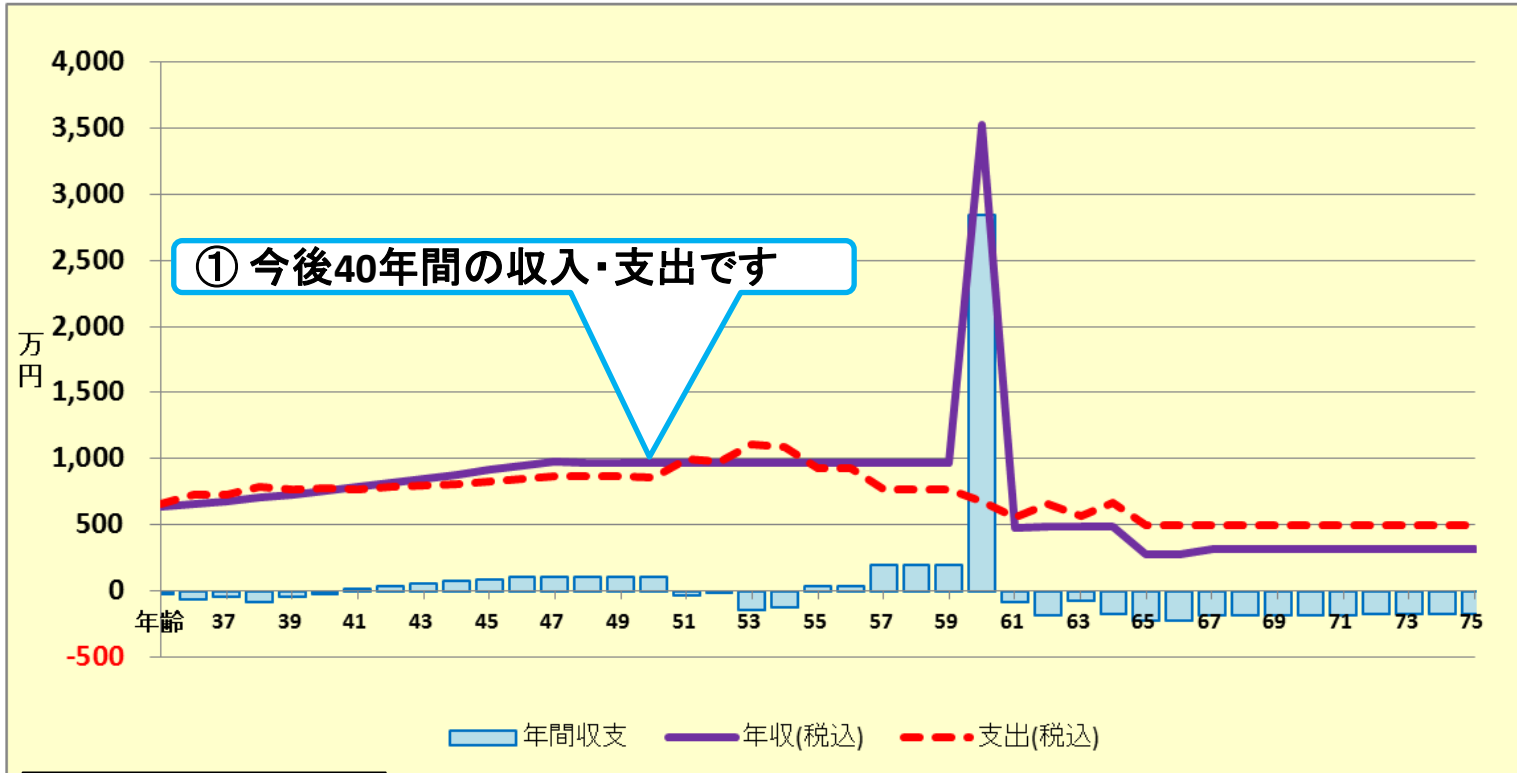
記入日

印刷

他へ

グラフの選択  
現状(例1)税込

①右側の赤矢印を押して他のグラフを確認します



次へ

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

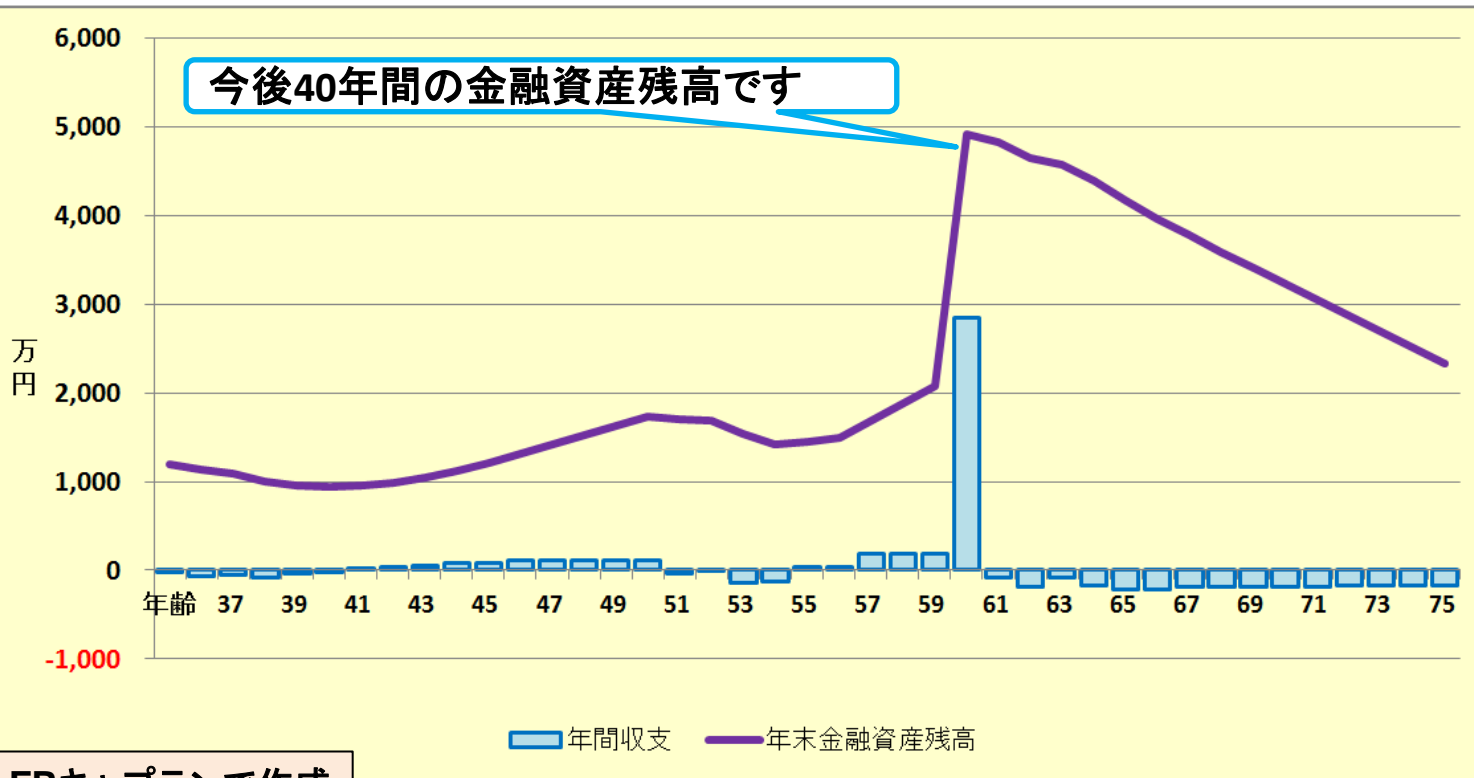
# 金融資産残高・グラフの表示

家族4名 自宅購入

「メニュー」押して最初に戻ります



今後40年間の金融資産残高です



グラフの選択  
現状: 収支と金融資産

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 例題2： 住宅の購入を考えましょう

## 38歳で自宅購入

基本生活費： 360万円 (年間)

住宅価格：4,000万円

ローン： 3,600万円 固定金利 1.74% 35年ローン

## 例2: 『基本ライフデザイン』: 基本ライフイベント計画表

基本ライフステージの展望にある『基本ライフイベント』を基にあなたの『基本ライフイベントの計画』を作成して下さい。今後15年の計画を記入します。(年末年齢で記入)

基本ライフイベント					『基本ライフステージ』の展望	
西暦	夫	妻	一子	二子	基本ライフイベント①	基本ライフイベント②
20xa	35歳	33歳	3歳	1歳		
20xb	36歳	34歳	4歳	2歳	一子: 幼稚園入園	
20xc	37歳	35歳	5歳	3歳		
20xd	38歳	36歳	6歳	4歳	二子: 幼稚園入園	自宅購入
20xe	39歳	37歳	7歳	5歳	一子: 小学校入学	
20xf	40歳	38歳	8歳	6歳		
20xg	41歳	39歳	9歳	7歳	二子: 小学校入学	
20xh	42歳	40歳	10歳	8歳		
20xi	43歳	41歳	11歳	9歳		
20xj	44歳	42歳	12歳	10歳		
20xk	45歳	43歳	13歳	11歳	一子: 中学校入学	
20xl	46歳	44歳	14歳	12歳		
20xm	47歳	45歳	15歳	13歳	二子: 中学校入学	
20xn	48歳	46歳	16歳	14歳	一子: 高校入学	
20xo	49歳	47歳	17歳	15歳		

赤字斜体は追加項目

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 例題2: 住宅ローンを考えましょう

下記のケースをこの手順に沿って一緒に作成してみましょう

条件

基準年	2015
-----	------

家族構成	世帯主	配偶者	第一子	第二子	
基準年末年齢(歳)	35	33	3	1	

職業	世帯主	大企業	金融・保険業	60歳退職金受給	65歳まで43%の給料で勤務
	配偶者	主婦			

子供教育	幼稚園	小学校	中学校	高校	大学
	私立	公立	公立	公立	私立文系

変動率を適用しない
全国平均の統計値を使用

金融資産	基準年末	1200万円	変動率を適用しない
------	------	--------	-----------

支出	基本生活費	年額	360万円
	現行家賃	年額	144万円
	保険料	年額	24万円

変動率を適用しない
車を購入しない
その他支出は無し

自宅購入	物件価格	金利	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテ費
単位:万円	4,000	固定	38歳	3,600	1.740%	35年	200	40

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# メニューを押して、『質問票』に戻ります

お金の使い方を調べてみましょう（薄ピンク色の所にご記入をお願いします）

家族	何歳ですか（昨年末の満年齢）	35歳				
	配偶者は何歳ですか（昨年末の満年齢）	33歳				
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	3歳	1歳			

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から選択してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)
	ご本人	男性	大企業(1000人以上)	金融・保険業	
配偶者	女性	選択	選択		

注:ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産（昨年末）	1200万円	昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
-----------	--------	------------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください				
	基本生活費	年額(万円)		食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等(*注)	
	家賃	年額(万円)	144万円	既に自宅購入者は不要です	
	車関連費	年額(万円)		車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額（車体価格を除く）	
	保険料	年額(万円)	24万円	生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額（車の保険を含みません）	
	その他	年額(万円)		上記以外の支出（一種の使途不明金で預金や債券購入などを含みません）	

注:ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか？ ⇒ **選択**

**上記ご回答をグラフに表示**

ここをクリック願います

項目選択画面へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『基本生活費と住宅費用』を記入します

基本生活費：360万円  
 住宅価格：4,000万円  
 ローン：3,600万円  
 35年ローン

38歳時 (購入済)  
 固定金利 1.74%

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	35歳				
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	33歳				
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	3歳	1歳			

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から選択してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入 (*注)
	ご本人	男性	大企業(1000人以上)	金融・保険業	
配偶者	女性	選択	選択		

注:ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産 (昨年末)	1200万円	昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
------------	--------	------------------------------

## ①基本生活費を記入します

支出	家計についてお伺いいたします。次の中からご記入ください				
	基本生活費	年額(万円)	360万円	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等 (*注)	
	家賃	年額(万円)	144万円	既に自宅購入者は不要です	
	車関連費	年額(万円)		車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額 (車体価格を除く)	
	保険料	年額(万円)	24万円	生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額 (車の保険を含みません)	
	その他	年額(万円)		上記以外の支出 (一種の使途不明金で預金や債券購入などを含みません)	

注:ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
	4000万円	固定金利	38歳	3600万円	1.740%	35年

## ②住宅費用を記入します

## ③承諾するを選択します

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか? ⇒  承諾する

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ


## ④ここをクリックします


このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。


# 収入・支出・年間収支グラフの表示

家族4名 自宅購入

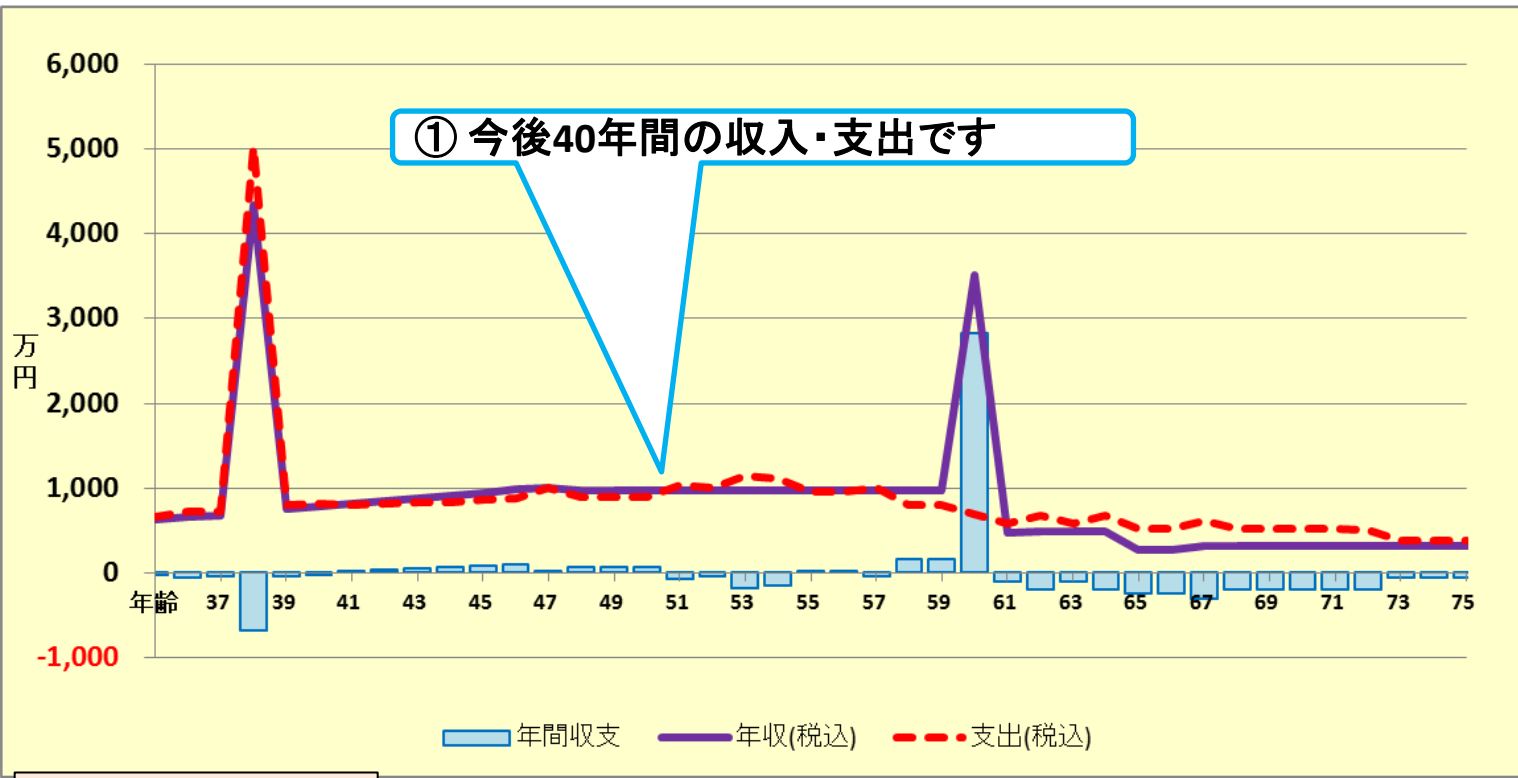
② 赤矢印を押します


印刷 

他へ 

グラフの選択  
現状(例1)税込 

収入・支出・年間収支      現状(例1)税込      作成者 様      記入日      他へ



次へ 

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 年間収支と金融資産を表示されます

家族4名 自宅購入

① このカラムを押して、  
現状：収支と金融資産を選びます

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』

『ローン』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

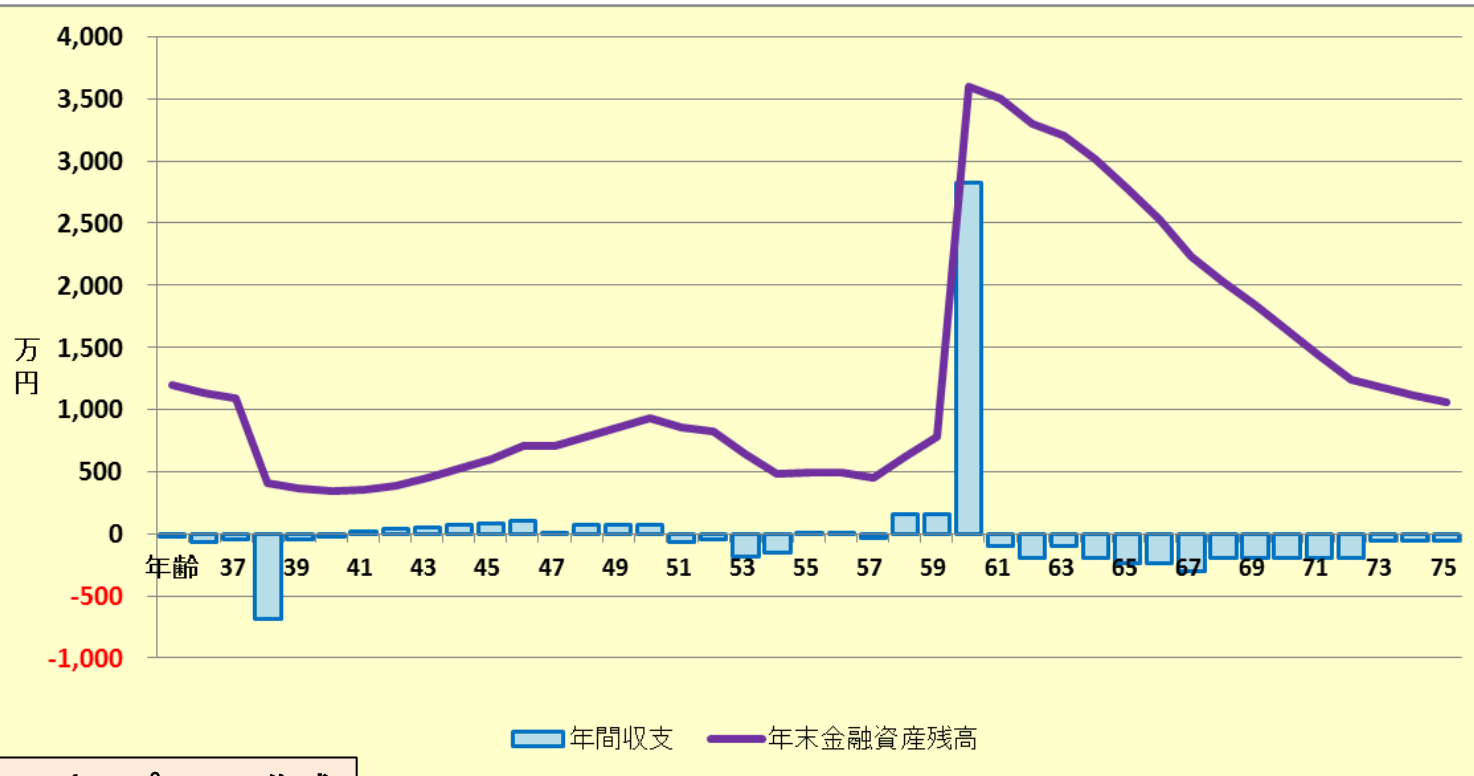
『情報』

現状：収支と金融資産

作成者

様

記入日



メニューの選択  
現状：収支と金融資産

次へ ↓

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 金融資産とローンを表示されます

② ローンの矢印を押します

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』

『ローン』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』へ

印刷

現状: 金融資産とローン

作成者

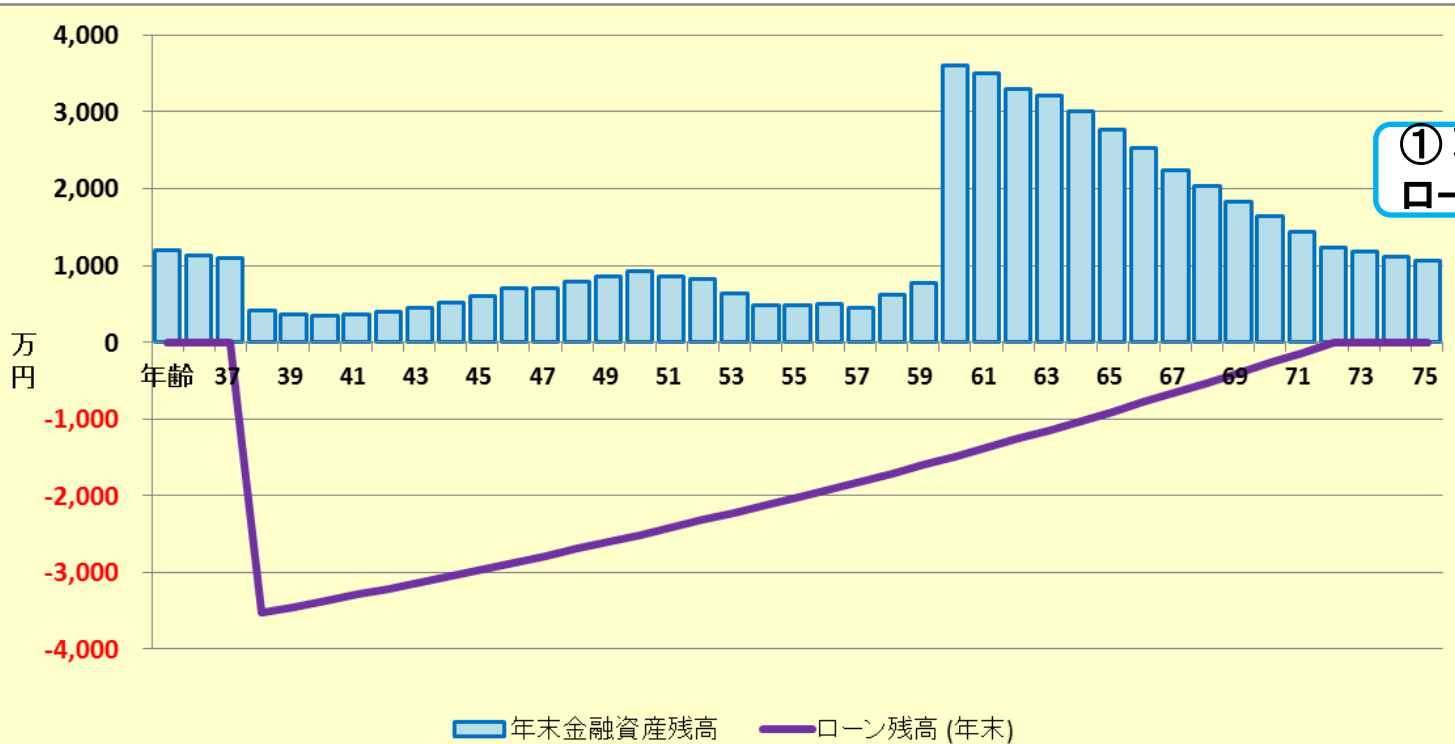
様

記入日

グラフの選択

現状 金融資産とローン

① 現状: 金融資産と  
ローンを選択します



次へ ↓

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身の用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# ローン返済額グラフを開きます

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』

『図』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

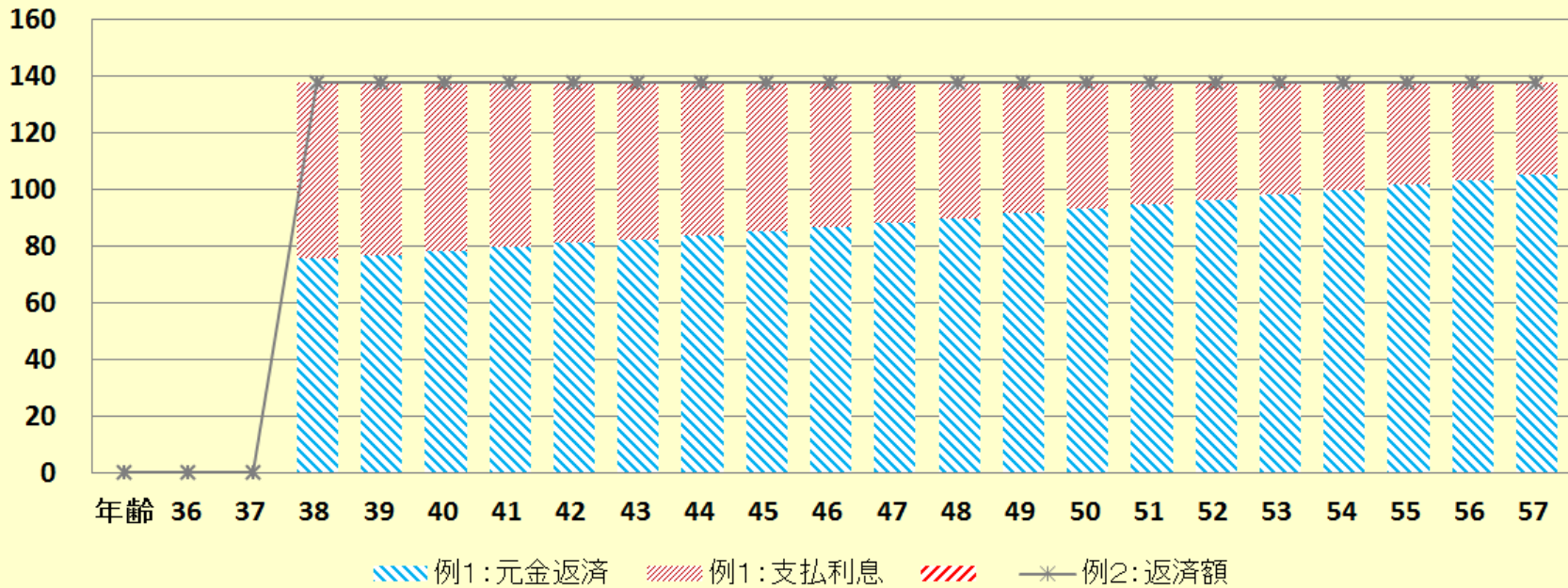
『情報』

印刷

様

キャッシュの矢印を押します

ローン返済額内訳(基準年～初期22年) 単位:万円



次へ ↓

FPキャプテンで作成

表示: 現状(例1)=1, 変更(例2)=2 1

他:返済額 1

西暦=1 2

このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# キャッシュフローを開きます

今後の状況が数字で分かります

入力の矢印を押します

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ	『図』へ	『ローン』へ	『総収支』へ	『キャッシュ2』	『情報』へ	印刷							
現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表(単位:万円)					様	記入日	行列番号表示	作					
経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
西暦		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定		1子保		自宅 2子保	1子小		2子小				1子中		2子中	
収入	可処分所得 本人	3.967%	475	491	508	526	544	562	582	601	622	643	666	688	712
	可処分所得 配偶者	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	可処分所得 退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金		0	0	0	3,600	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	副収入: 企業年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他ローン控除: 個年金: 注	0.000%	30	30	24	55	55	56	57	56	55	54	54	53	40
	収入合計(可処分所得)		505	521	532	4,180	599	618	638	658	677	698	719	741	752
支出	基本生活費	0.000%	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	
	住居費(ローン以外)	0.000%	144	144	144	40	40	40	40	40	40	40	40	140	
	教育費	0.000%	0	57	49	105	79	79	61	61	61	61	76	76	90
	保険料	0.000%	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	
	自動車関連費	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一時的支出	0.000%	0	0	0	4,000	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他支出・年金積立	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出小計1		528	585	577	4,529	503	503	485	485	485	485	500	500	614
	ローン返済代+諸費用		0	0	0	337	137	137	137	137	137	137	137	137	137
使途不明金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
支出合計		528	585	577	4,867	641	641	623	623	623	623	637	637	751	
年間収支	1,223	-23	-64	-45	-687	-42	-23	15	35	55	75	82	104	0	
年末金融資産残高	1,200	0.000%	1,200	1,136	1,092	405	363	341	356	391	446	521	603	707	708
ローン残高(年末)		0	0	0	3,525	3,448	3,370	3,291	3,210	3,127	3,044	2,959	2,872	2,784	

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 氏名：作成者などを入力します

入力シートが開きます

(給与所得者 20歳～64歳で年収が120万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプションです 教育は高卒以上を前提路する

詳細作成用 様 1980 基準年 2015 本人年齢 45 西暦 2025

1月1日～12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

教育	幼歳	4								記入日	作成者	変動率	資金援助
教育番号	幼	小	中	高	前大	後大	院	年齢	額				
第一子	11	2	3	4	16	16		30	100				
第二子	11	2	3	4	16	16		30	100				
第三子	11	2	3	4	16	16		30	100				

家族	本人	配偶者	無しは-1歳	第一子	第二子	第三子	子(父)	子(母)
基準年末・年齢(歳)	35	33	年齢(歳)	3	1	-1	-1	-1
基準年・税込年収(万円)	604	0	誕生西暦					
任意:基準年可処分所得			1					1



⑤最後に「メニュー」を押して最初に戻ります

④作成者を「作成者 木村太郎」のように作成者を入れて入力します

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』 『キャッシュ2』 印刷

注:『ライブプラン通常作成版』で使用した項目は、『ライブプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

(給与所得者 20歳～64歳で年収が120万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプションです 教育は高卒以上を前提路する

詳細作成用 山田様 1980 基準年 2015 本人年齢 45 西暦 2025 2016年1月16日 作成者 木村太郎

1月1日～12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

教育	作成者の入力 ⇒ 必要に応じ姓名を入力出来ます
教育番号	作成者 氏名 ⇒ で入力してください
佐奈	注:作成者と氏名の間に『:』などの特殊文字や半角文字
太空	など混合使用しますと、次回開いた時に『読み取れない』

家族	達也	奈々	無しは-1歳	佐奈	大空	第三子	子(父)	子(母)
基準年末・年齢(歳)	35	33	年齢(歳)	3	1	-1	-1	-1
基準年・税込年収(万円)	604	0	誕生西暦					

②「名」を入力します。(様は不要です)

③記入日を「2016/2/13」のように半角で西暦で入力します

①「姓」に「様」付けて入力します。

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。 事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 白紙

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



ここからは通常の入力方法を使用します

## 例題3： 私立中高の場合

- 住宅価格：4,000万円 (38歳時)  
ローン： 3,600万円 固定金利 1.74% 35年ローン
- 教育： 私立中高に通学

# 例3: 『基本ライフデザイン』: 基本ライフイベント計画表

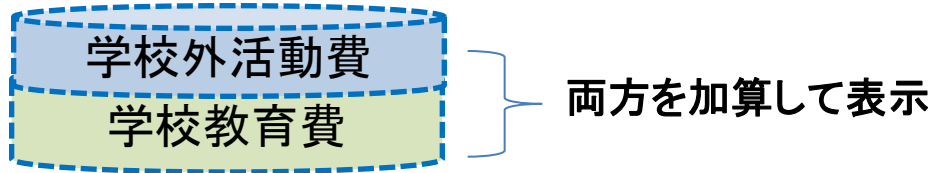
基本ライフステージの展望にある『基本ライフイベント』を基にあなたの『基本ライフイベントの計画』を作成して下さい。今後15年の計画を記入します。(年末年齢で記入)

基本ライフイベント					『基本ライフステージ』の展望	
西暦	夫	妻	一子	二子	基本ライフイベント①	基本ライフイベント②
20xa	35歳	33歳	3歳	1歳		
20xb	36歳	34歳	4歳	2歳	一子: <b>私立</b> 幼稚園入園	
20xc	37歳	35歳	5歳	3歳		
20xd	38歳	36歳	6歳	4歳	二子: <b>私立</b> 幼稚園入園	自宅購入
20xe	39歳	37歳	7歳	5歳	一子: 公立小学校入学	
20xf	40歳	38歳	8歳	6歳		
20xg	41歳	39歳	9歳	7歳	二子: 公立小学校入学	
20xh	42歳	40歳	10歳	8歳		
20xi	43歳	41歳	11歳	9歳		
20xj	44歳	42歳	12歳	10歳		
20xk	45歳	43歳	13歳	11歳	一子: <b>私立</b> 中学校入学	
20xl	46歳	44歳	14歳	12歳		
20xm	47歳	45歳	15歳	13歳	二子: <b>私立</b> 中学校入学	
20xn	48歳	46歳	16歳	14歳	一子: <b>私立</b> 高校入学	
20xo	49歳	47歳	17歳	15歳		

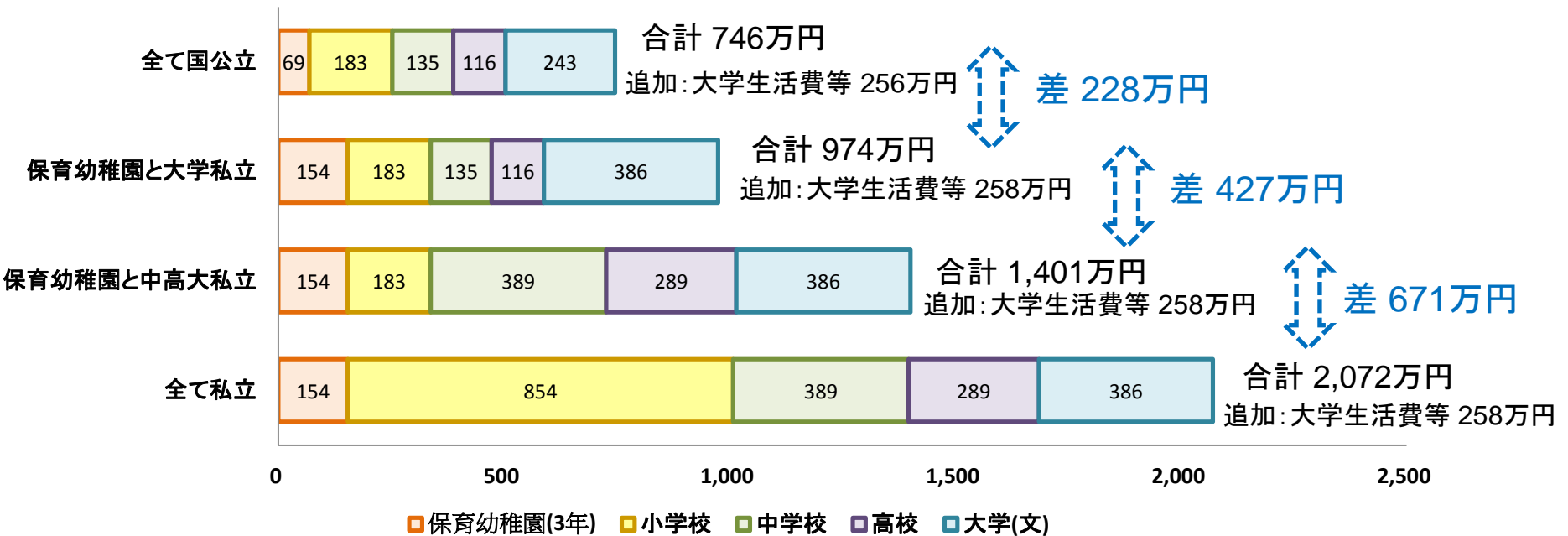
赤字斜体は追加項目

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 参考資料:教育にかかる費用



注:下の横棒グラフは大学生生活費と大学追加費用を含んでいません



FPキャプテン: このグラフを作成しません (額を数字で表示します)  
大学生生活費と大学追加費用を含んで自動計算します

出典: 文部科学省 子どもの学習費調査 を編集 平成26年  
文部科学省 私立大学等 学生納付金調査 平成26年度

# 教育費・資金援助

家族4名 小中高私立 自宅購入

大学は前期(2年間)と後期(2年間)を別々にいれます。専門学校の場合前期を使います

教育費の変動率です

他(予備校/専門学校)と院(大学院)の期間(年)です。(2015年春出荷版から適用)

入力の現状(右)を開きます

学校番号の入力

教育 教育番号	幼歳		変動率				資金援助		他 年	院 年	
	4	年齢	額	前大	後大	院	年齢	額			
第一子	11	2	13	14	16	16		30	100		
第二子	11	2	13	14	16	16		30	100		
第三子	11	2	3	4	16	16		30	100		
子(父)	11	2	3	4	16	16		30	100		
子(母)	11	2	3	4	16	16		30	100		

他(予備校/専門学校)は、高校卒業後、大学入学迄の間の他学校での勉学期間です。

下記の学校番号に対応した番号を入れます

結婚祝金の時期(歳)と金額(万円)

『現状(例1)』の学校番号を中高を**私立(13, 14)**にします。

学校番号	番号	保育幼稚園	小学校	中学校	高等学校	文系	理系	医学
	国公立	1	2	3	4	6	8	10
私立	11	12	13	14	16	18	20	
			国公立	下宿・アパート	26	28	30	
			私立	下宿・アパート	36	38	40	

文部科学省『子どもの学習費調査』を基本として使用しています。修学費、課外活動費、通学費を含みます

☒の矢印を押します。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 金融資産とローンを表示されます

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』

『ローン』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』へ

印刷

現状: 金融資産とローン

作成者

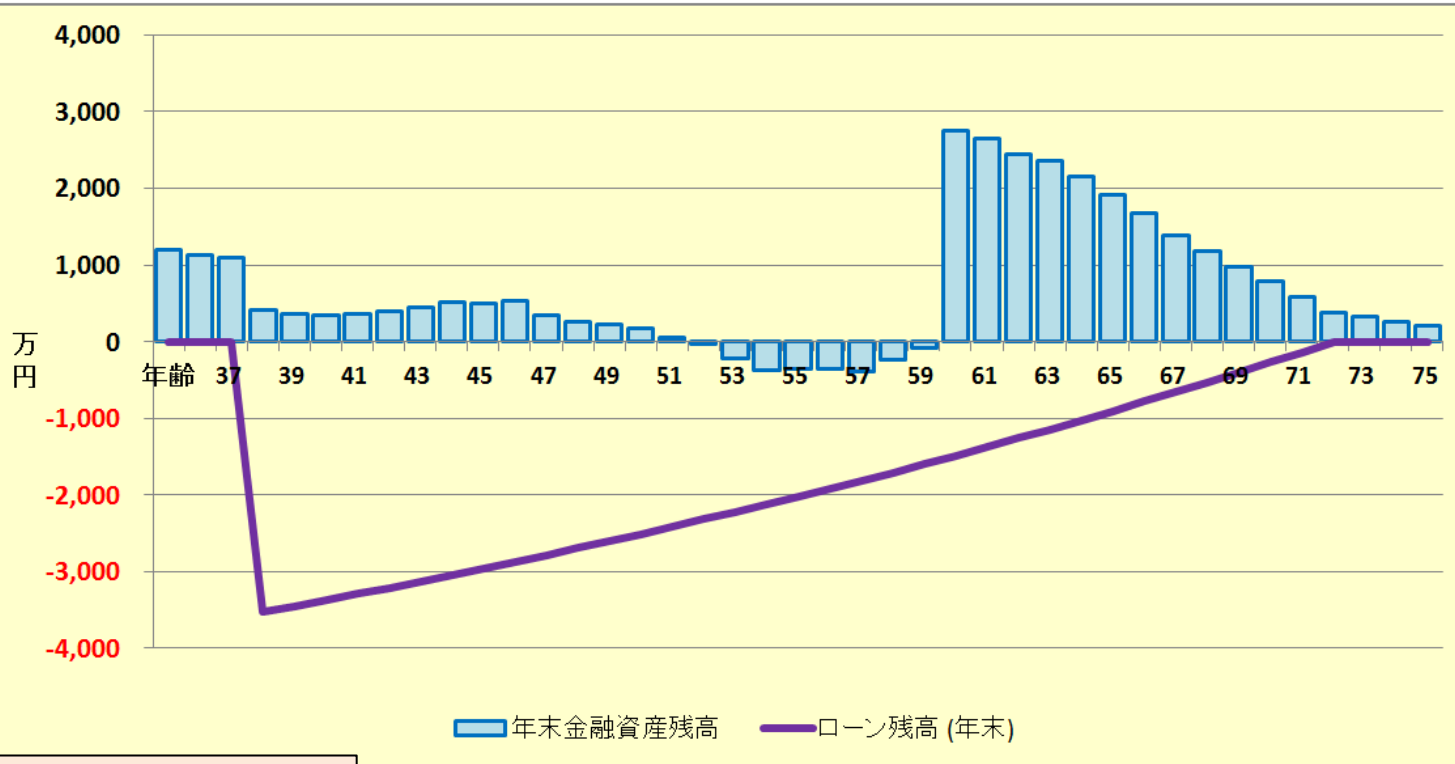
様

記入日

グラフの選択

現状: 金融資産とローン

現状: 収支と金融資産を選択します



FPキャプテンで作成

次へ ↓

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身の用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 現状：収支と金融資産を表示されます

家族4名 小中高私立 自宅購入

次に進む⇒ 『メニュー』へ 『入力』 『ローン』へ 『キャッシュ』 『キャッシュ2』 『情報』へ

現状：収支と金融資産

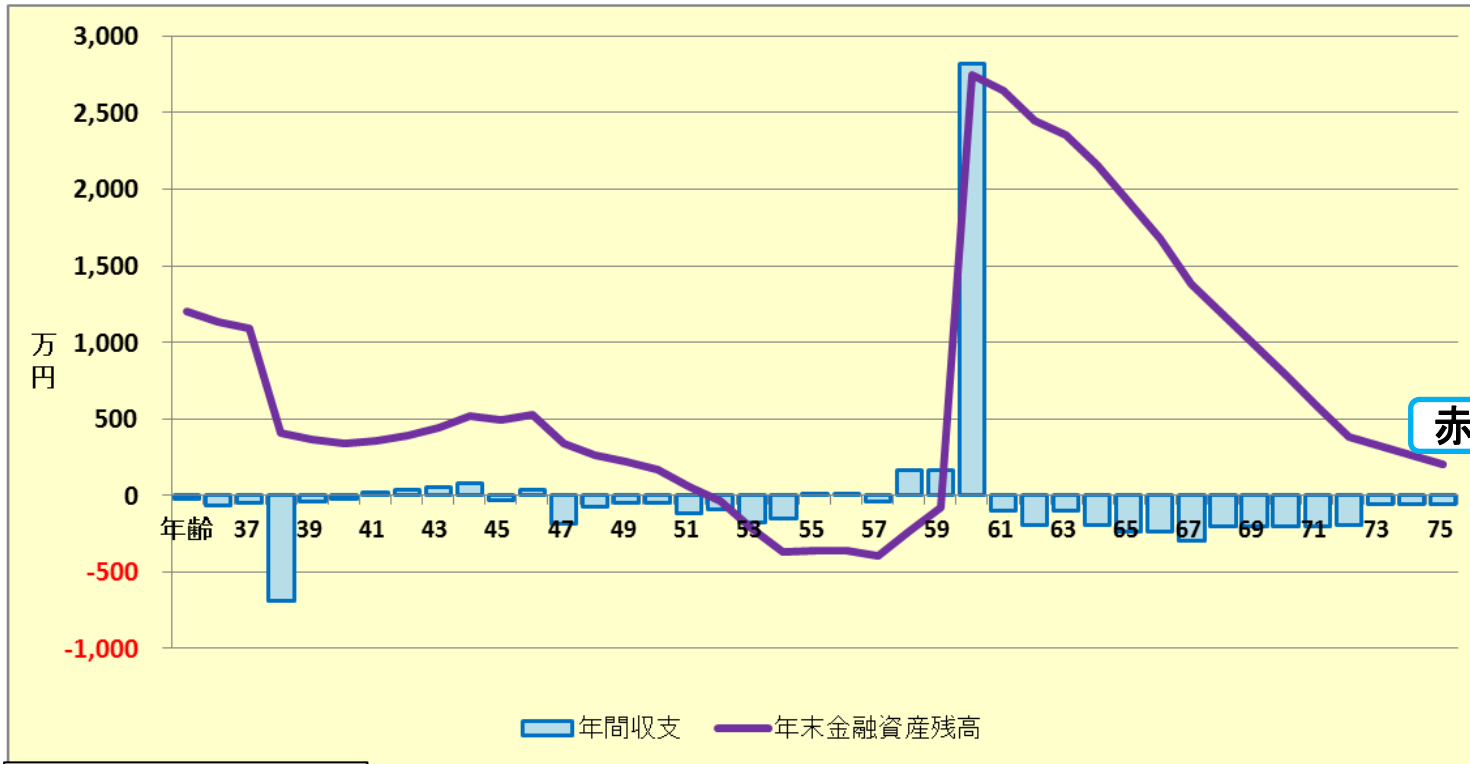
作成者

印刷

様

記入日

グラフの選択  
現状：収支と金融資産



赤矢印を押します

次へ

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身の用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 収入・支出・年間収支グラフの表示

家族4名 小中高私立 自宅購入

① キャッシュの矢印を押します

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』

『ローン』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』へ

注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

収入・支出・年間収支

現状(例1)税込

作成者

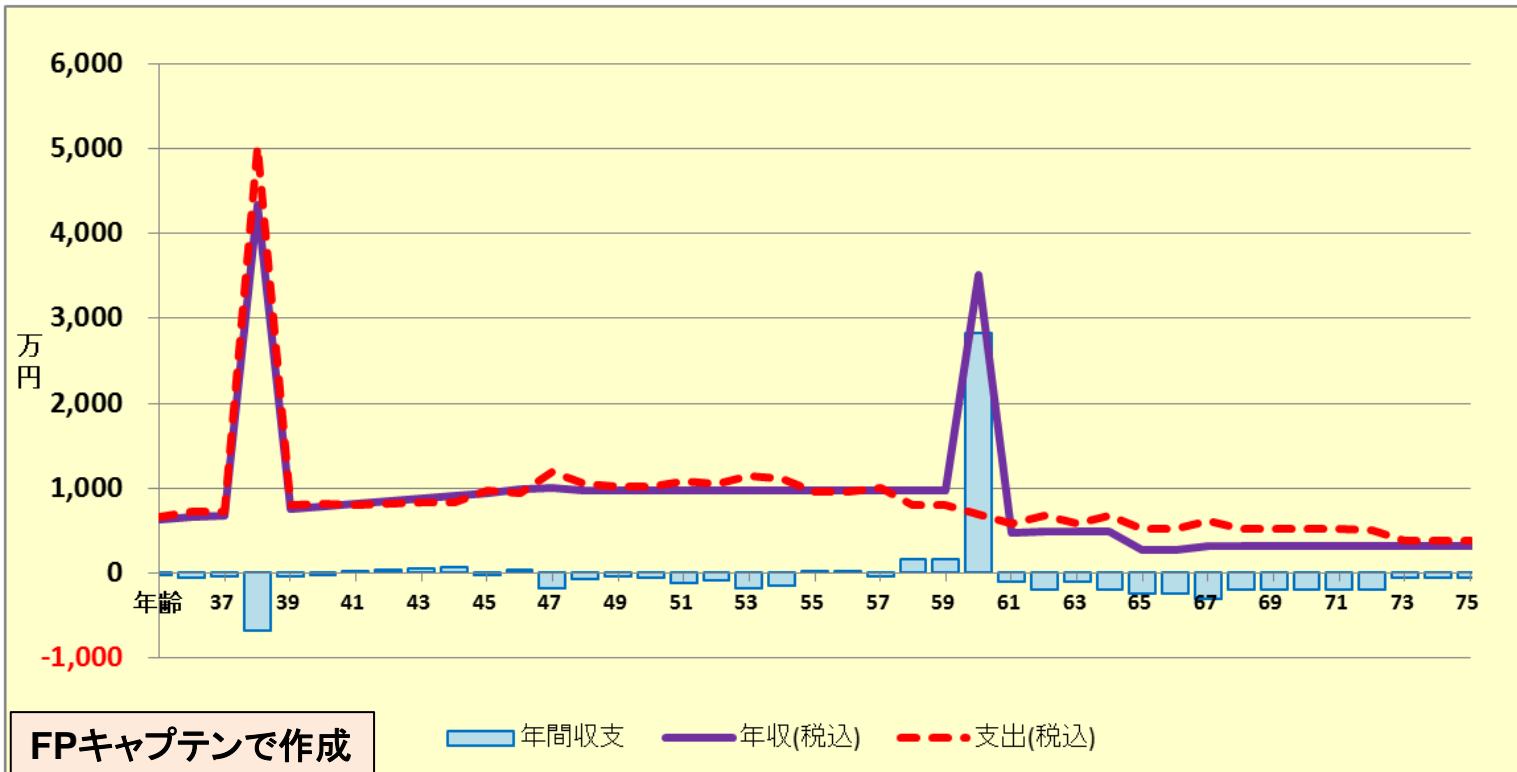
様

記入日

他へ

印刷

グラフの選択  
現状(例1)税込



次へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 現状: キャッシュフローを開きます

教育 (姉兄二人とも同じ)	小学: <b>公立</b> 中学: <b>私立</b> 高校: <b>私立</b> 大学: <b>私立(文系)</b>
ローン条件 (今まで通り)	自宅購入38歳 : 借入金 3,600万円: 固定金利 1.74%: 期間 35年

次に進む⇒『資産』へ 『入力』へ 『図』へ 『ローン』へ 『総収支』へ 『キャッシュ』へ 『情報』へ 印刷

変更 (例2:Input2) 変更のキャッシュフロー表 (単位:万円) 様 記入日 行列表番号表示 作成

経過年数 西暦	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
西暦		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定		1子保		自宅 2子保	1子小		2子小				1子中		2子中	
収入	可処分所得 本人	3.967%	475	491	508	526	544	562	582	601	622	643	666	688	712
	可処分所得 配偶者	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	可処分所得 退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金		0	0	0	3,600	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	副収入: 年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他ローン控除: 個年金: 注	0.000%	30	30	24	55	55	56	57	56	55	54	54	53	40
	収入合計2 (可処分所得)		505	521	532	4,180	599	618	638	658	677	698	719	741	752
	基本生活費	0.000%	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360
	住居費 (ローン以外)	0.000%	144	144	144	40	40	40	40	40	40	40	40	40	140
	教育費	0.000%	0	57	49	105	79	79	61	61	61	61	187	147	272
支出	保険料	0.000%	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	
	自動車関連費	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一時的支出	0.000%	0	0	0	4,000	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他支出・年金積立	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出小計2		528	585	577	4,529	503	503	485	485	485	485	611	571	796
	ローン返済代+諸費用		0	0	0	337	137	137	137	137	137	137	137	137	137
	使途不明金2	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出合計2		528	585	577	4,867	641	641	623	623	623	623	748	708	934
年間収支2	1,223	-23	-64	-45	-687	-42	-23	15	35	55	75	-29	33	-182	
年末金融資産残高2	1,200	0.000%	1,200	1,136	1,092	405	363	341	356	391	446	521	492	525	343
ローン残高2 (年末)		0	0	0	3,525	3,448	3,370	3,291	3,210	3,127	3,044	2,959	2,872	2,784	
児童手当受給額+すまい給付金	万円	30	30	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	12	

FPキャプテンで作成

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。




## 例題4： 比較画面作成例 (奥様がパートの場合)

- 住宅価格：4,000万円 (38歳時)  
ローン： 3,600万円 固定金利 1.74% 35年ローン
- 教育： 私立中高に通学

# 比較グラフ作成を行います

## 『簡単』シートの『変更(例2)』を開きます

**簡単作成用** 注:『ライフプラン通常作成版』で使用了項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません 印刷 

(給与所得者 20歳～64歳で年収が120万円以上が対象)

**家族構成・職種**  2014 基準年:昨年末を計算の基準とします。  
1月1日～12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

家族	家族	達也	奈々	基準年末	佐奈	大空	第三子	子(父)	子(母)
	基準年末・年齢(歳)	35	33	年齢(歳)	3	1	-1	-1	-1
	職種番号(赤を押す)	2209							

肌色部分に情報を入力します 年齢は基準年(昨年)末時です ご家族がない個所は『-1』を入力します  
赤矢印を押して**職業番号一覧表**から職業番号を入力し、その右側の緑の矢印で返ります。

コメント記入欄 最初の2行は『情報』シート・タブに表示します


**『簡単』シートを開き下向きの青色矢印を押します  
(又は、下に『比較グラフ・・・』がある場合はそちらを押してもよいです)**

注1:以下『現状』を『例1』または『Input』と表示する場合があります  
注2:説明資料は『始めに』にあります

注:当EXCELは可処分所得を基準値として昇給・税額・社会保険等を概算で計算している為、多少の誤差があります。将来の推定値は近似式を採用しているので参考値として下さい。

『収入』へお進みください

『収入』へお進みください

注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい 印刷 

比較グラフ作成 ⇒ 変更(例2)のトップへはここをクリック

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『変更(例2)』の奥様にパートを入れます

② 図への矢印を押します

次に進む

『メニュー』へ

『収入』へ

『支出』へ

『入力』へ

『図』へ

注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

印刷

注:当EXCELは可処分所得を基準値として昇給・税額・社会保険等を概算で計算している為、多少の誤差があります。将来の推定値は近似式を採用しているので参考値として下さい。

(給与所得者 20歳~64歳で年収が120万円以上が対象)

家族構成・職種

基準年 2014

基準年:昨年末を計算の基準とします。

1月1日~12月31日で計算します

計算は開始年・終了年を含みます

出力の金額は該当年の年末の額です

家族	家族	達也	奈々	基準年末	佐奈	大空	第三子	子(父)	子(母)
	基準年末・年齢(歳)	35	33	基準年末 年齢(歳)	3	1	-1	-1	-1
	職種番号	2209	4504						

① 4504 [パート(年収100万円)] を入れます

肌色部分に情報を入力します

年齢は基準年(昨年)末時です

ご家族がいない個所は『-1』を入力します

赤矢印を押して職業番号一覧表から職業番号を入力し、その右側の緑の矢印で返ります。

コメント記入欄

最初の2行は『情報』シート・タブに表示します

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

『収入』へお進みください

注:以下『変更』を『例2』または『Input2』と表示する場合があります

注2:説明資料は『始めに』にあります

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 現状:収入・支出・年間収支グラフの表示

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』

『ローン』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』へ

注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

収入・支出・年間収支

現状(例1)税込

作成者 木村太郎  
山田様

2016年1月16日

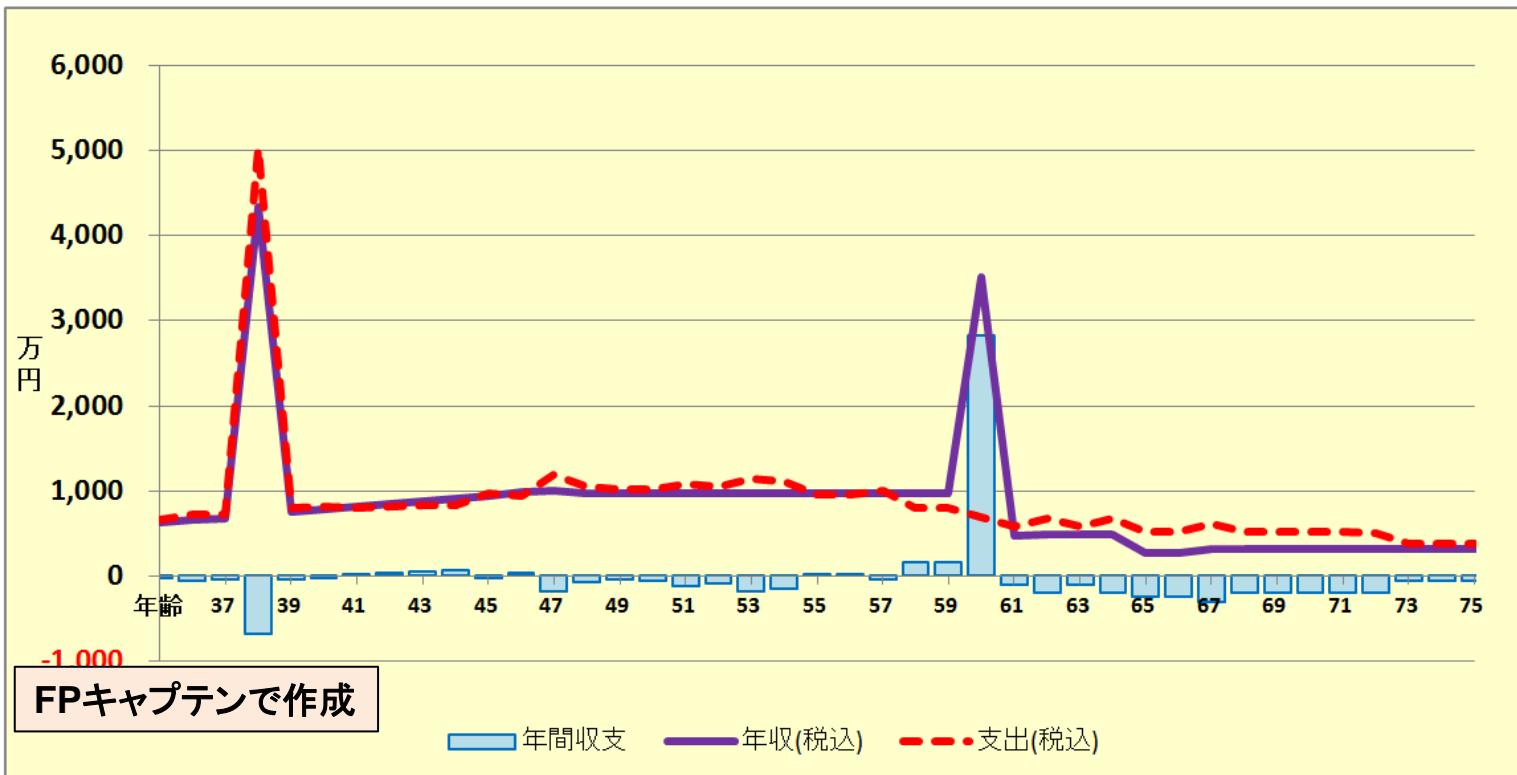
他へ

印刷

グラフの選択  
現状(例1)税込

①  
右上側の  
▼から  
変更(例2)  
のグラフ  
を選択し  
ます

次へ



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 変更:収入・支出・年間収支グラフの表示

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』

『ローン』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』へ

注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

収入・支出・年間収支

変更(例2)税込

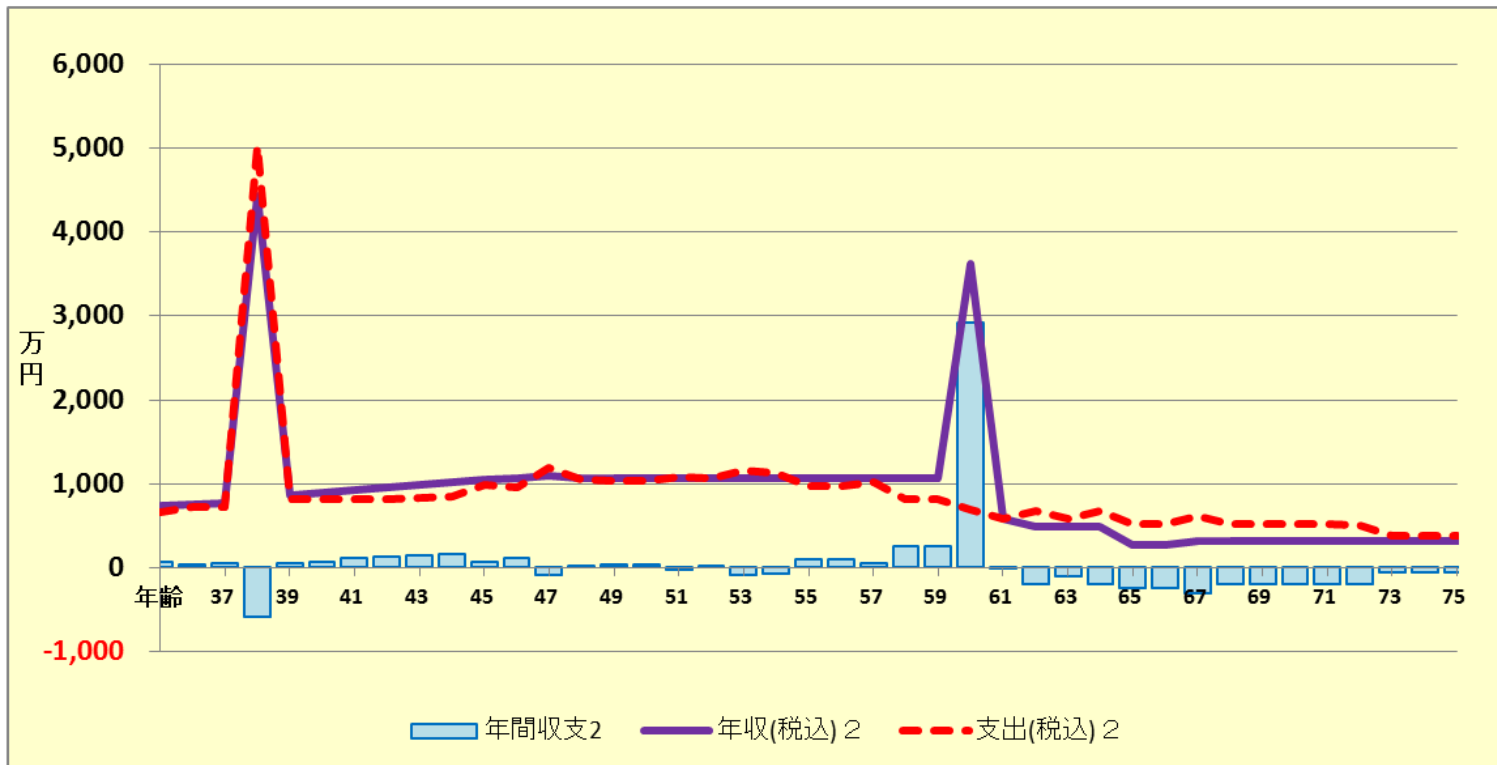
作成者 木村太郎  
山田様

2016年1月16日

印刷

他へ

グラフの選択  
変更(例2)税込



次へ

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 変更: 収支と金融資産グラフの表示

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』へ

『キャッシュ2』へ

『情報』へ

変更: 収支と金融資産

作成者 木村太郎

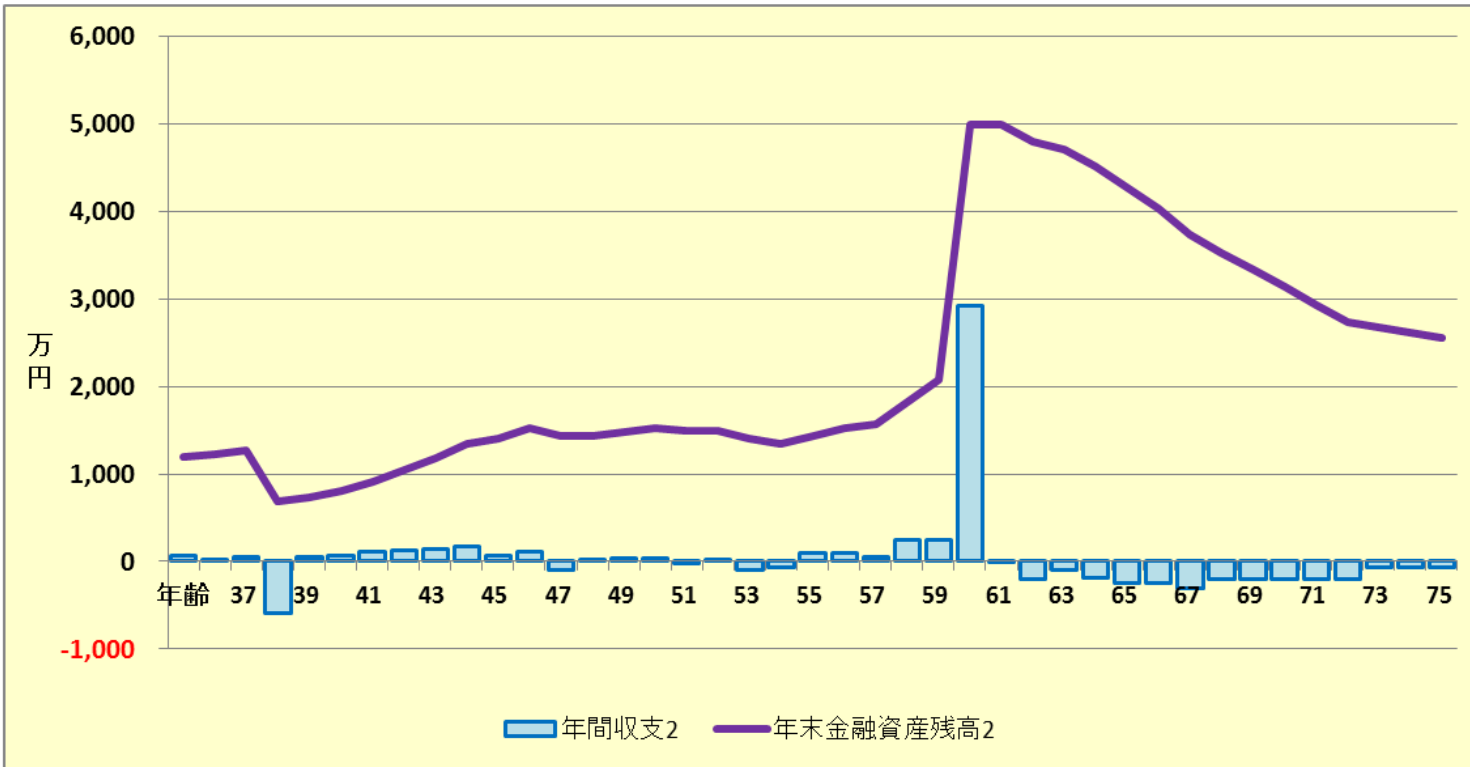
印刷

山田様

2016年1月16日

グラフの選択  
変更: 収支と金融資産

①  
右上側の  
▼から  
変更(例2)  
のグラフ  
を選択し  
ます



次へ

FPキャプテンで作成

② 下向き赤矢印を2回押します

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 比較グラフの表示

確認後、キャッシュ2の矢印を押します

次に進む⇒ 『メニュー』へ ← 『入力』 ← 『ローン』へ ← 『キャッシュ』 ← 『キャッシュ2』 ← 『情報』へ

キャッシュフローチャート 一括比較

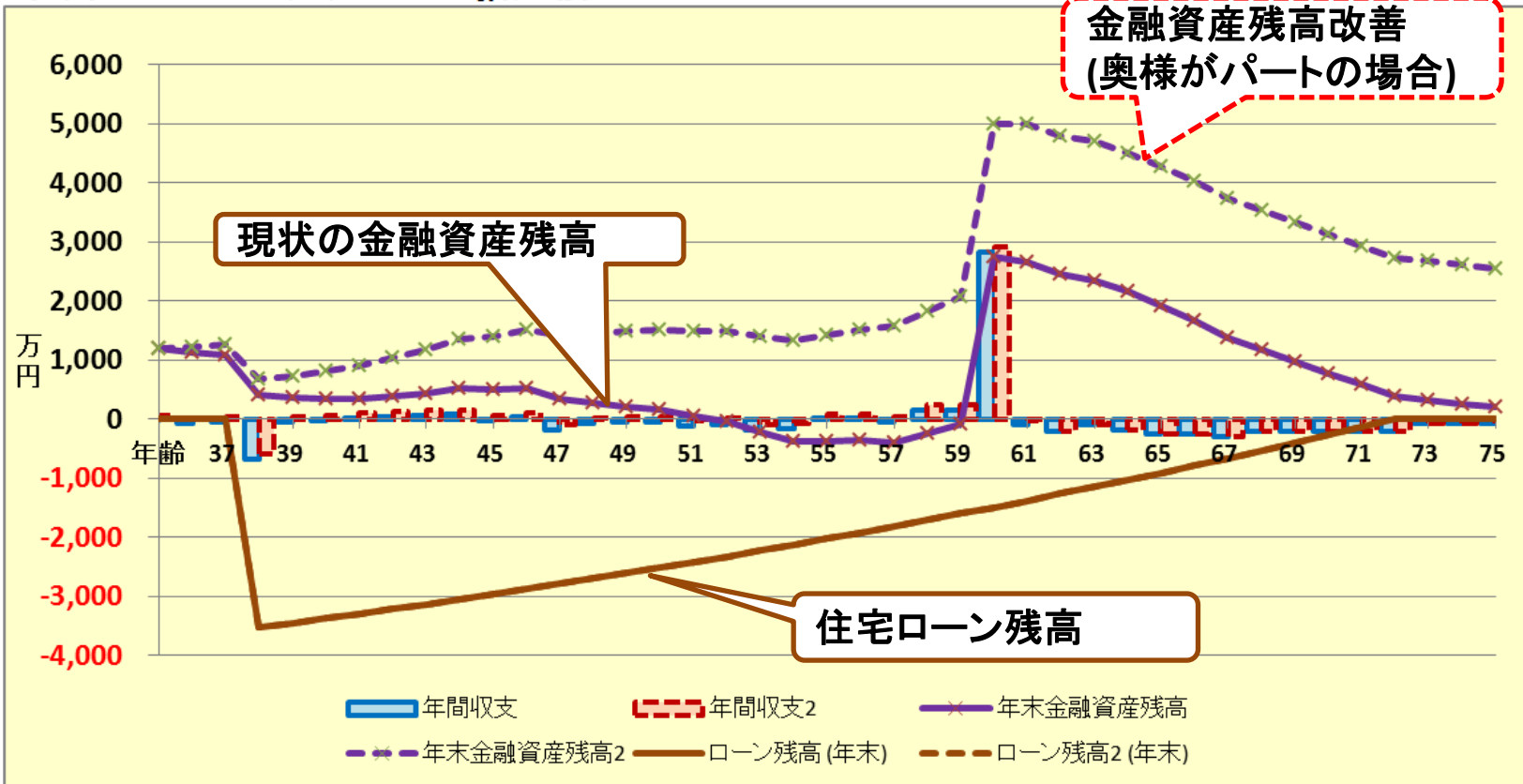
山田様

2016年1月16日

印刷

他へ ↑

次へ ↓



FPキャプテンで作成

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

# キャッシュフロー2を開きます

教育 (姉兄二人とも同じ)	小学:公立 中学:私立 高校:私立 大学:私立(文系)
ローン条件 (今まで通り)	自宅購入38歳 : 借入金 3,600万円:固定金利 1.74%:期間 35年
奥様	パート収入

次に進む⇒『資産』へ 『入力』へ 『図』へ 『ローン』へ 『総収支』へ 『キャッシュ』へ 『情報』へ 印刷

変更(例2:Input2) 変更のキャッシュフロー表 (単位:万円) 山田様 2016年1月16日 行列番号表示 作成者

経過年数 西暦	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定		1子保		自宅 2子保	1子小		2子小				1子中		2子中	
収入	可処分所得 達也様	3.967%	468	484	500	518	535	554	573	592	613	634	655	678	701
	可処分所得 奈々様	0.000%	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
	可処分所得 退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	ローン借入金		0	0	0	3,600	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	副収入: 企業年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他ローン控除: 個人年金: 注	0.000%	30	30	24	59	58	58	57	56	55	54	54	41	40
	収入合計2 (可処分所得)		597	613	624	4,276	693	711	729	748	768	788	809	818	841
支出	基本生活費	0.000%	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360
	住居費 (ローン以外)	0.000%	144	144	144	40	40	40	40	40	40	40	40	40	140
	教育費	0.000%	0	57	49	105	79	79	61	61	61	61	187	147	272
	保険料	0.000%	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
	自動車関連費	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一時的支出	0.000%	0	0	0	4,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	その他支出・年金積立	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出小計2		528	585	577	4,529	503	503	485	485	485	485	611	571	796
	ローン返済代+諸費用		0	0	0	337	137	137	137	137	137	137	137	137	137
	使途不明金2	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出合計2		528	585	577	4,867	641	641	623	623	623	623	748	708	934
年間収支2	1,131		69	29	47	-591	53	70	107	125	145	165	60	110	-93
年末金融資産残高2	1,200	0.000%	1,200	1,229	1,276	685	738	808	915	1,040	1,185	1,350	1,411	1,521	1,427
ローン残高2 (年末)			0	0	0	3,525	3,448	3,370	3,291	3,210	3,127	3,044	2,959	2,872	2,784
児童手当受給額+すまい給付金	万円		30	30	24	24	24	24	24	24	24	24	24	12	12

FPキャプテンで作成

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。



## 例題5： 財産目録と相続税

- 住宅価格：4,000万円 (38歳時)  
ローン： 3,600万円 固定金利 1.74% 35年ローン
- 教育： 私立中高に通学

# 固定資産税課税明細書をご用意ください (例:横浜市)

## 課税明細書の見方 ③ 区分所有マンションの場合

**所在・地番**  
土地の場所を表しています  
※住居表示の住所とは異なります。

**課税地積**  
マンション敷地全体の  
広さ(面積)です。

**価格**  
マンション敷地全体の  
評価額です。

**前年度(比準)課税標準額**  
「24年度の課税標準額」です。25年度の固定資産  
税・都市計画税を算出するために用います。  
(マンション敷地全体の額が表示されています。)  
中段:固定資産税  
下段:都市計画税

**本則課税標準額**  
「本来の課税標準額」という意味で、マンション敷地の場合  
には、原則として「価格×住宅用地の特例率(固定資産  
税 1/6、都市計画税 1/3)」となります。(マンション敷地全  
体の額が表示されています。)  
中段:固定資産税  
下段:都市計画税

**平成25年度 課税明細書**

①資産	② 所在・地番	③ 負担水準又は家屋番号	④税別当額(円) 上2桁は税割
⑤ 現況地目等 又は種類・構造	⑥ 課税地積 床面積 (㎡)	⑧ 前年度固定資産税 (比準)課税標準額(円)	⑩ 固定資産税 本則課税標準額(円)
⑦ 価格 (評価額)(円)	⑨ 前年度都市計画税 (比準)課税標準額(円)	⑪ 都市計画税 本則課税標準額(円)	⑬ 都市計画税 課税標準額(円)
⑫ 課税標準額(円)	⑭ 固定資産税 税相当額(円)	⑮ 都市計画税 税相当額(円)	⑯ 都市計画税 税相当額(円)
土地 海町1-1 (区分番号 502)	1250.50	27430298	15360
共用土地	151042404	54550021	6546
家屋 海町1-1	66.75	50347468	2182000
居室 RC	7408916	7408916	103724
			22226

「共用土地」は、区分所有  
マンションの底地です。

家屋は、各住戸の専有面  
積+共用部分です。

**種類・構造**  
家屋の種類及び構造を表して  
います。

**課税床面積**  
課税対象となる家屋の  
床面積です。

**価格**  
家屋の評価額です。

**所在・地番**  
家屋の場所・部屋番号を表しています。  
※住居表示の住所とは異なります。

**課税標準額(左)、税相当額(右)**  
左側(⑫、⑬)の「課税標準額」に税率(固定資産税 1.4%、都  
市計画税 0.3%)を乗じたものが、右側(⑭、⑮)の税相当額とな  
ります。(お持ちの持分に応じた額が表示されています。)  
※端数処理の関係上、実際の税額とは一致しません。

中段:固定資産税  
下段:都市計画税

**家屋番号**  
登記簿上の家屋番号を表しています。未登記の  
家屋の場合は「未登記家屋」と表示します。

この資料は説明のための「例」であり、この例には当てはまらない場合があります。ご自身の情報に基づき、ご自身の状況に合わせたチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 相続税の状況を知りたい方

## 不動産を入力します

2015年度1月施行法令を適用

次ぐに進む

『入力』へ →

『相続』へ →

② 必ず『住居形態』を選択して下さい

部分に入力されますとより正確な情報になります。

財産目録(本人)

当結果を相続税の計算に用いられません。また税理士でない方が特定のお客様の個別の相続税の取り扱いと法律にふれるおそれがあります。

基準年

2015

相続人数

3

1

2

不動産(本人) (百分) キャッシュフロー表非反映

固定資産の課税明細書(概算値計算) 単位:円

小規模宅地等の評価減(\*注)

種類	住居形態	資産	種別	借地(家)権割合	持分×(割合)	課税地積(m <sup>2</sup> )(注1)	床面積	価格(評価額)(円)(注2)	登記簿の全体又は本則課税標準額(注3)	登記簿の持分又は課税標準額(注4)	時価修正	公示価格に換算(本人の持分)	変動率
自宅	1	土地		100%	100%	1,250.50		¥151,042,434	¥251,737,343	¥1,097,211	100%	¥940,467	2.000%
		家屋		100%	100%		66.75	¥7,408,916		¥7,408,916	100%	¥7,408,916	-5.000%
貸家(地)		土地		21%	100%				¥0	¥0	100%	¥0	
		家屋		30%	100%						100%	¥0	
									¥0	¥0	100%	¥0	
									¥0	¥0	100%	¥0	
									¥0	¥0	100%	¥0	
				21%	100%				¥0	¥0	100%	¥0	
				30%	100%				¥0	¥0	100%	¥0	
別荘(他)		土地		100%	100%				¥0	¥0	100%	¥0	
		家屋		100%	100%						100%	¥0	
				100%	100%				¥0	¥0	100%	¥0	
				100%	100%				¥0	¥0	100%	¥0	

③ 固定資産課税明細書を使用して不動産の情報を  
入力します。通常「肌色」部分のみでお願いします。

注: 動産も同じ要領で入力します

① 『資産』シート・タブを押してください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 他の情報を入力します (1)

## 動産を入力します

動産(本人所有分)

単位:円

キャッシュフロー表に反映しません

種類	名称	購入価格	購入時期(年)	時価 または 車両(車体)保険金	持分	本人の時価	変動率
1	マークx			¥2,000,000	100%	¥2,000,000	-10%
4	ダイヤモンド			¥3,500,000	100%	¥3,500,000	-5%
5	金地金			¥2,500,000	100%	¥2,500,000	3%
6	ヨコハマOC			¥1,200,000	100%	¥1,200,000	4%
7	ホンダ・ハイ			¥900,000	100%	¥900,000	5%
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	

② 必ず適切な『番号』を選択して下さい

③ 詳細情報を入力します

① 下へスクロールして項目を探し入力します  
④ 入力完了しましたら、更に下にスクロールして他の資産を入力します

注: 適切な『種類』を入力すると財産目録の資産に反映します

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 他の情報を入力します

保険・退職金の場合です。他の情報も同様に入力します

死亡保険金・解約返戻金(本人契約分)

単位: 円

キャッシュフロー表に反映しません

種類	名称	契約額	保険料負担者区分	被保険者・区分	保険金受取人区分	死亡保険金	解約返戻金	本人持分	相続税対象額	変動率
△生命保険			9	9	8	¥40,000,000	¥9,000,000	100%	¥40,000,000	
								100%	¥0	
								100%	¥0	
								100%	¥0	
								100%	¥0	
1	生命保険金の選択(ここを押す)		9	9	8	¥0		100%	¥0	

① 必ず適切な『番号』を選択して下さい

② 詳細情報を入力します

注: 適切な『種類』を入力すると財産目録の資産に反映します 一般的には保険契約に基づきます

③ 注: 『入力』シートの保険を反映できます。

新しい版の場合、左の『入力シート』を選択します。この選択肢が無い場合には

『相続』シートの資産の相続税のバランスシート内のキャッシュフロー金融資産に「1or2」を入れます。

参照: 相続シート内キャッシュフロー金融資産

単位: 円

死亡退職金・弔慰金(予定: 本人受取分)

キャッシュフロー表に反映しません

種類	名称	退職金・弔慰金	弔慰金非課税限度額	変動率

②” 詳細情報を入力します

注: 適切な『種類』を入力すると財産目録の資産に反映します

①” 必ず適切な『番号』を選択して下さい

本人の相続!

本人の資産

本人の資産	相続額(於計算年)	控除額*注2	小計	相続額
本来の相続財産				¥18,402,614
不動産*注1	¥5,353,131	¥733,711	¥4,619,419	
動産	¥8,862,137		¥8,862,137	
資産に計上の現金・預貯金	¥0		¥0	
その他の金融資産と解約返戻金	¥0		¥0	
キャッシュフロー金融資産*注2	¥4,921,058		¥4,921,058	
みなし相続財産				¥25,000,000
死亡保険金(受取人固有の財産)				
死亡退職金				
弔慰金(非課税額以上は死亡退職金へ移)				
相続時精算課税適用財産額				¥0
3年以内の生前贈与加算額				¥0
注1: 不動産の相続額は推定値ですので税務署				¥43,402,614

入力シートの『キャッシュフロー』と『生命保険』の相続情報反映  
 税理士でない方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱いますと  
 法律にふれるおそれがありますのでご注意ください  
 0: 『キャッシュフロー』と『生命保険』のデータを使わない  
 1: 『キャッシュフロー 1』と『生命保険 1』のデータを使用  
 2: 『キャッシュフロー 2』と『生命保険 2』のデータを使用  
 なお、相続人の年齢と数は、上記の『入力』のデータを使用します。

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 相続人の確認

②相続税を計算する年(西暦)を入れます

FPキャプテンで作成

③基準年の年齢を確認します

2015年度1月施行法令を適用  
肌色部分に出来る限りの入力をお願いします。



基準年	2015	相続額計算年	2025
-----	------	--------	------

## 相続税の状況

当結果を相続税の申告に使用出来ません。また、個別の相続情報を取り扱いますと法律にふ

でない方が特定のお客様  
れがあります。

贈与額(相続時精算課税制度を含む)は資産から自動的に削除していません。

- ・本ソフトは、子供(養子を含めて)五人まで対応し、兄弟姉妹も五人まで対応します。また、半血兄弟姉妹に
- ・本ソフトは、実子がいる場合の普通養子は一人まで対応、実子がない場合の普通養子は二人まで対応

下記の結果を相続税として申告出来ま

## 相続情報

配偶者以外の相続人(兄弟姉妹甥姪だけの場合は『1』⇒  
(子・孫・両親・祖父・祖母がいない場合)

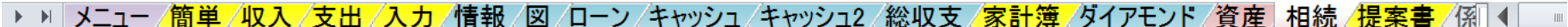
基準年・年末年齢	本人(本人)	配偶者 ↓	子(1) ↓	子(2) ↓	子(3) ↓	子(4) ↓	子(5) ↓
基準年: 2015	自動	35	33	3	1	-1	-1
	入力	35	33	3	1		
相続人年齢		孫 ⇒					
		孫 ⇒					
		孫 ⇒					
		孫 ⇒					
		孫 ⇒					
小規模宅地等の特例適用者 = 1			1	1	1	1	1

④代襲相続の場合は孫の年齢を入力します

年齢を修正・追記する場合は上記の表の『肌色部分』をお願いします。実存しない場合『-1』又は『-888』と表示することがあります。

一次相続人数	配偶者	子供(含代襲相続)	小規模宅地適用	父母	兄弟姉妹(含代襲)
3	1	2	2	0	0

⑤青の矢印を押して他の項目を見ます



## 年齢の入れ方

①『相続』シートを開きます

- ・存在しない場合は削除(何も記入しない)または『-888』
- ・死亡者は『777』と記入
- ・10年後に出生する場合は、『-10』のようにマイナスを付けて記入

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 相続税のバランスシート確認

キャッシュフローの情報を使用する場合は、キャッシュフローの番号『1 or 2』を入力します。

## 本人の相続財産

### 本人の資産

	相続額(於計算年)	控除額*注2	小計	相続額
本来の相続財産				¥18,402,614
不動産*注1:	¥5,353,131	¥733,711	¥4,619,419	
動産	¥8,862,137		¥8,862,137	
資産に計上の現金・預貯金	¥0		¥0	
その他の金融資産と解約返戻金	¥0		¥0	
キャッシュフロー金融資産*注2	1 ¥4,921,058		¥4,921,058	
みなし相続財産				¥25,000,000
死亡保険金(受取人固有の財産)	¥40,000,000	¥15,000,000	¥25,000,000	
死亡退職金	¥0	¥0	¥0	
弔慰金(非課税額以上は死亡退職金へ移管)	¥0	¥0	¥0	
相続時精算課税適用財産額	¥0			¥0
3年以内の生前贈与加算額	¥0	¥0	¥0	¥0
<b>資産合計</b>			課税価格	<b>¥43,402,614</b>

単位: 円

控除額: 自宅  
¥733,711

注: 世帯合計の金融資産残高を代用として使用します。

\* 注: 贈与年を年始、相続年を年末として計算しています。  
相続開始3年以内の判断が違う場合は贈与年をずらして下さい。

注1: 不動産の相続額は推定値ですので税務署にお尋ねください

注3: キャッシュフロー金融資産は近似計算をした概算値です

注2: 相続時の控除額配分は、課税受取総額の比率に従って行います。

## 本人の負債

	負債額(於計算年)	負債額
ローン残高(キャッシュフロー上と資産の合計)*注3	¥2,959	¥2,959
資産に計上のその他負債/費用	¥0	¥0
資産に計上の葬儀費用	¥0	¥0
<b>負債合計</b>		<b>¥2,959</b>

注3: キャッシュフロー上のローン残高は資産の欄と連動しています

単位: 円

相続財産	¥59,133,367
控除額	¥48,000,000
遺産に係る基礎控除額	¥48,000,000

相続財産です

	総相続額	控除額	課税遺産総額	相続税の総額
<b>相続税計算(概算) 法定相続分に応じる計算</b>	¥58,399,656	¥63,000,000	¥0	
分割財産 (除く: 死亡保険金と生前贈与加算)	¥19,133,367		<b>配偶者の税額軽減前の相続税の総額⇒</b>	¥0

『入力』欄で修正しない場合の相続人の年齢と数は『例1(キャッシュフロー-1)』を使用します

FPキャプテンで作成

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 各人の相続税

②各人の配分率を変える場合はこの行に入力。何も入れない時は法定相続で配分

2015年度1月施行法令を適用

相続税計算 (概算)		相続する子供の人数にあわせて(1)~(5)の順に配分率を入れる				
相続人	配偶者	子(1) 孫	子(2) 孫	子(3) 孫	子(4) 孫	子(5) 孫
配分率(未入力=法定): <b>子供のみ適用</b>	自動計算					
相続年 2025   相続時年齢	43	13	11			
法定相続分(%除く:死亡保険金・生前贈与加算)	50.00%	25.00%	25.00%	0.00%	0.00%	0.00%
新配分率(%除く:死亡保険金・生前贈与加算)	50.00%	25.00%	25.00%	0.00%	0.00%	0.00%
<b>受取総額(相続額他 下記内訳参照*)</b>	<b>¥49,566,683</b>	<b>¥4,783,342</b>	<b>¥4,783,342</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>
相続税額(軽減・控除前注*)	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
未成年者控除(人*年数)	0	7	9	0	0	0
未成年者控除額	¥0	¥700,000	¥900,000	¥0	¥0	¥0
完了納付額 相続時精算課税	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
<b>納付すべき相続税</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>
額 相続額(代襲:孫当り目安)		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
税 今回相続税(代襲:孫当り目安)		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
*内訳						
相続額(財産)	受取総額	¥9,566,683	¥4,783,342	¥4,783,342	¥0	¥0
死亡保険金	受取総額	¥40,000,000	¥0	¥0	¥0	¥0
生前贈与(加算)	除非課税分	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
参考	(相続時精算課税) 受取総額					

①相続額概算、相続税概算などが参考として表示されます

贈与額(相続時精算課税制度を含む)は資産から自動的に削除していません。

注	当結果を <b>相続税の申告に使用出来ません</b> 。また税理士でない方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがあります。これらの値はあくまでも <b>概算</b> です。特に土地を固定資産税評価額で代用した場合は修正が必要となります。税額計算は税務署並びに税理士にお問い合わせください。 <a href="#">寄付金 障害者控除などの未対応部分に関してはココをクリックして利用規約を確認下さい。</a> 配偶者と子供の両方がいない場合は、税務署などにお問い合わせください。 *1 配偶者税額軽減前と未成年者控除前の額 法定相続で分割した場合です。 キャッシュフローと連携した場合の相続人の数は『例1(キャッシュフロー-1)』を使用します。 配偶者の <b>税額軽減</b> を適用する場合は、最大限適用した場合は。 <span style="float: right;">配偶者の税額軽減後(1) ⇒ 1</span>
---	---

FPキャプテンで作成

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。



## 例題6： 提案書作成

- 住宅価格：4,000万円 (38歳時)  
ローン： 3,600万円 固定金利 1.74% 35年ローン
- 教育： 私立中高に通学

# 提案書の作成

下のシートタブで『提案書』を開きます

作成日: 平成 28年 1月 11日

基準日: 平成 27年 12月 31日



FPキャプテン

山田様

右の赤線から右はコメント欄です。  
印刷されません

\*\*\*\*\*  
豊かな生活設計に関するご提案書  
\*\*\*\*\*

②タイトルを入れます

全印刷  
固定部分  
印刷

自由作成エリアへ

赤線の右側は説明エリアです  
印刷しません  
図形挿入領域  
N8~S18

注: 数式バーの表示・非表示  
([ツール]⇒) [表示]タブ ⇒

注: タイトルに『...に関\_\_』とあ

図形挿入領域  
E25~R32

次へ

メニュー 簡単 収入 支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係

①提案書を押します

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 目次の確認

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

目次	1
1 始めに	2
2 山田家のプロフィール	
① 家族構成	3
② 昨年の収入と支出	3
③ 金融資産	4
④ 個人積立年金・個人積立保険	5
⑤ 生命保険	5
⑥ 年金	5
⑦ バランスシート	6
3 プラン作成にあたってのご希望	
① 山田家のライフイベント表	7
② 山田家の希望	8
③ 山田家のファイナンシャル・ゴール	8
4 今後の収入・支出の状況と問題点	
① 山田家のキャッシュフロー表(現状)	9
② キャッシュフロー表上の問題点	10
5 FFPの提案内容	11
6 提案の効果	12
7 終わりに	13

印刷 

注:番号は省略または他の印等に置  
初期設定ではページは下の内容

図形挿入領域  
N39~R62

前へ 

次へ 

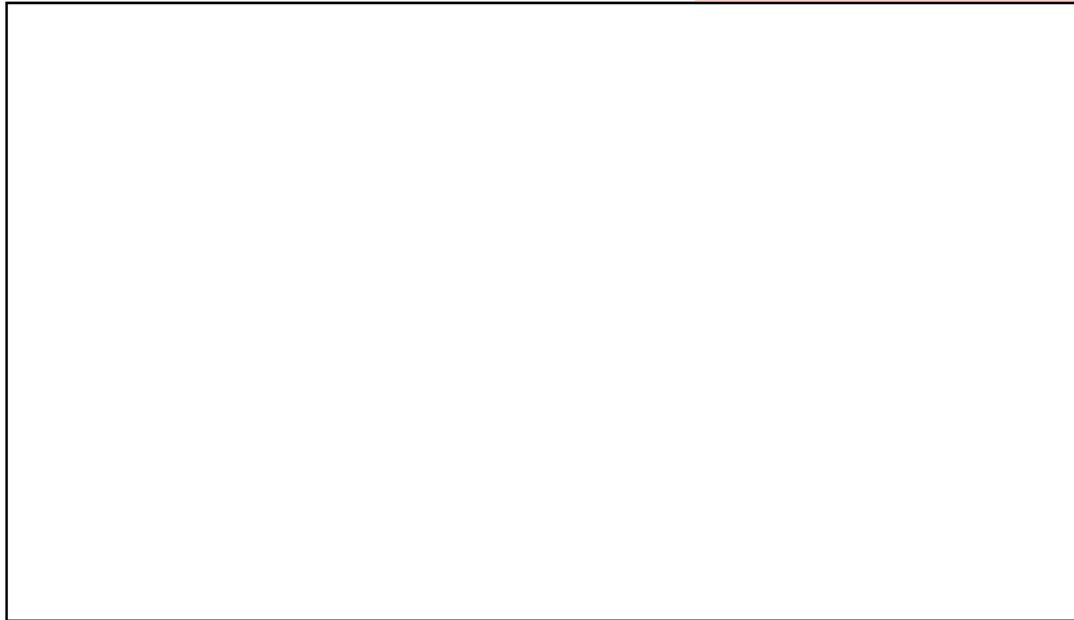
1

# 『始めに』を開きます

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

1 始めに

雛形1を表示を押す



住所:

氏名:

署名:

電話:

E-mail:

印刷

雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい  
ご挨拶  
プラン作成に当たって  
前提条件  
ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方向の  
Excelの左上の「ファイル」を  
「情報」を選択  
「オプション」を選択  
「Enterキーを押した後にセ  
「方向」でご自分に合った方

前へ

次へ

2

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『雛形1』を開きます

雛形1を上書きを押す

右側の右向き緑矢印を押すか、右へスクロールします。

雛形1

雛形1を上書きします

雛形2を表示

この度は、山田様の豊かな生活設計に関するプランニングにご相談頂きまして、誠にありがとうございます。

お伺い致しました夢やご意向をもとに、様々な角度からライフプランの分析を行い、その改善策などをご提案させて頂いております。

本提案書は、特に以下の点に考慮して作成致しました。

- (1) 住宅資金計画に問題はないか。
- (2) お子様の教育費等の資金の確保は十分か。
- (3) 老後の生活に支障はないか。

戦後70年、日本の姿も大きな変貌を遂げました。これからの数十年間で、どのような姿になるかは誰も予測しえない事でしょう。

山田様におかれましては、しっかりとご自分の人生を見据えた素晴らしい夢や計画をお持ちのこととしますので、本提案書が山田様の今後の生活設計のご参考になりましたらと考えております。

ご提案させて頂きましたプランに関して、ご希望やご不明な点が御座いましたら、遠慮なくお申し付け下さい。

平成27年10月10日

FPキャプテンで作成

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『雛形1』をコピーします

## 1 始めに

この度は、山田様の豊かな生活設計にご相談頂きまして、誠にありがとうございます。  
お伺い致しました夢やご意向をご提案させて頂いております。  
本提案書は、特に以下の点にご留意ください。  
(1) 住宅資金計画に問題はないか。  
(2) お子様の教育費等の資金の確保は十分か。  
(3) 老後の生活に支障はないか。

戦後70年、日本の姿も大きな変貌を遂げました。これからの数十年間で、どのような姿になるかは誰もが見えぬ事でしょう。  
山田様におかれましては、しっかりとご自分の人生を見据えた素晴らしい人生を送ってほしいと思いますので、本提案書が山田様の今後の生活設計のご参考になれば幸いです。

ご提案させて頂きましたプランに関して、ご希望やご不明な点が御座いましたら、お気軽にご連絡ください。

平成27年10月10日

住所:   
氏名:   
署名:   
電話:   
E-mail:

印刷

雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい  
ご挨拶  
プラン作成に当たって  
前提条件  
ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方向の変更に関する注記は、Excelの左上の「ファイル」メニューから「ヘルプ」を選択し、「オプション」を選択し、「編集」タブで「Enterキーを押した後にセルの移動方向」をご自分に合った方向に設定してください。

前へ

次へ

2

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『雛形1』が『始めに』にコピーされました

1 始めに

この度は、山田様の豊かな生活設計に関するプランニングにご相談頂きまして、誠にありがとうございます。

お伺い致しました夢やご意向をもとに、様々な角度からライフプランの分析を行い、その改善策などをご提案させて頂いております。

本提案書は、特に以下の点に考慮して作成致しました。

- (1) 住宅資金計画に問題はないか。
- (2) お子様の教育費等の資金の確保は十分か。
- (3) 老後の生活に支障はないか。

戦後70年、日本の姿も大きな変貌を遂げました。これからの数十年間で、どのような姿になるかは誰も予測しえない事でしょう。

山田様におかれましては、しっかりとご自分の人生を見据えた素晴らしい夢や計画をお持ちのことと、思いますので、本提案書が山田様の今後の生活設計のご参考になりましたらと考えております。

ご提案させて頂きましたプランに関して、ご希望やご不明な点が御座いましたら、遠慮なくお申し付け下さい。

平成27年10月10日

必要があれば修正  
します

FPキャプテンで作成

住所:

氏名:

署名:

電話:

E-mail:

住所などを記入  
します

2

印刷

雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい  
ご挨拶  
プラン作成に当たって  
前提条件  
ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方向の  
Excelの左上の「ファイル」を  
「情報」を選択  
「オプション」を選択  
「Enter」キーを押した後にセル  
「方向」でご自分に合った方

前へ

次へ

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『プロフィール』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

- 2 山田家のプロフィール
  - ① 家族構成

家族情報	名前	年齢 年末	生年月日
本人	達也様	35	1980年
配偶者	奈々様	33	1982年
第一子	佐奈様	3	2012年
第二子	大空様	1	2014年
第三子			
子(父)			
子(母)			

確認します

- ② 昨年の収入と支出

単位: 万円

収入	税込年収	退職金	副収入	年金
本人	604	3,036	0	234
配偶者	0	0	0	78

単位: 万円

支出	額
基本生活費	360
住居費(除ローン)	144
教育費	0
自動車関連費	0
一時的支出・年金積立	0
ローン返済代+諸経費	0
その他	

印刷



図形挿入領域  
N106~R127

前へ



次へ



3

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『金融資産』を入力します

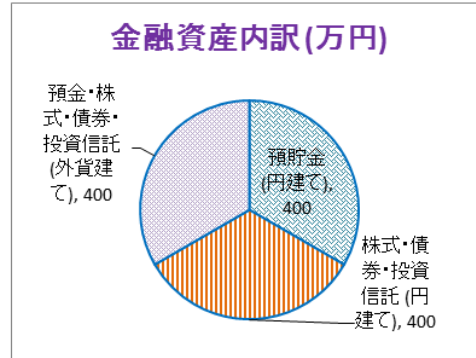
右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

## ③ 金融資産

預貯金 (円建て) 前年末残高 万円

No	金融機関	支店	口座番号	預貯金額
1	AA銀行	横浜支店	4560001	150
2	BB銀行	横浜支店	5670001	250
3				
4				
5				
6				
7				
8				
小計				400

詳細を記入します



株式・債券・投資信託 (円建て) 前年末残高 万円

No	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	数量	金額
1	CC証券	関内支店	5670002	CC株式	1100	180
2	EE証券	川崎支店	6780002	FF債権	5000	220
3						
4						
5						
6						
7						
8						
小計						400

詳細を記入します

預金・株式・債券・投資信託 (外貨建て) 前年末残高 万円

No	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	円換算金額
1	GG銀行	東京支店	7890003	預金	米ドル	33,300	¥1200	400
2								0
3								0
4								0
5								0
6								0
7								0
8								0
小計 (円換算 = 万円)								400

詳細を記入します

印刷

将来の金融資産計算画面に移ります

左記記入の前年末金融資産

基準年残高: 1,200 万円

左記の額を入力と収入の現状

現在のFPキャプテンの基準年残高

基準年残高: 1,200 万円

差: 0 万円

3

前へ

次へ

使途不明金は基準年の収支 [ 基準年の可処分所得 - 基準年の支出合計 ] が、預金の増額 [ 基準年末預金残高 - 前々年末預金残高 ] に反映されていない額を計算します。

4

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『バランスシート』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

## ⑦ バランスシート

単位:万円

資産 (万円)		負債 (万円)	
預貯金 (円建て)	400	ローン	0
株式・債券・投資信託 (円建て)	400	その他負債	
預金・株式・債券・投資信託 (外貨建て) 外貨	400	借金	
保険 (解約返戻金)	900		
不動産: 自宅	835		
その他不動産	0	合計	0
宝石・貴金属	600	純資産 (万円)	3,945
その他動産	410		
合計	3,945	合計	3,945

基準年のローンは『現状(例1)』です

10年後のローンの選択をします

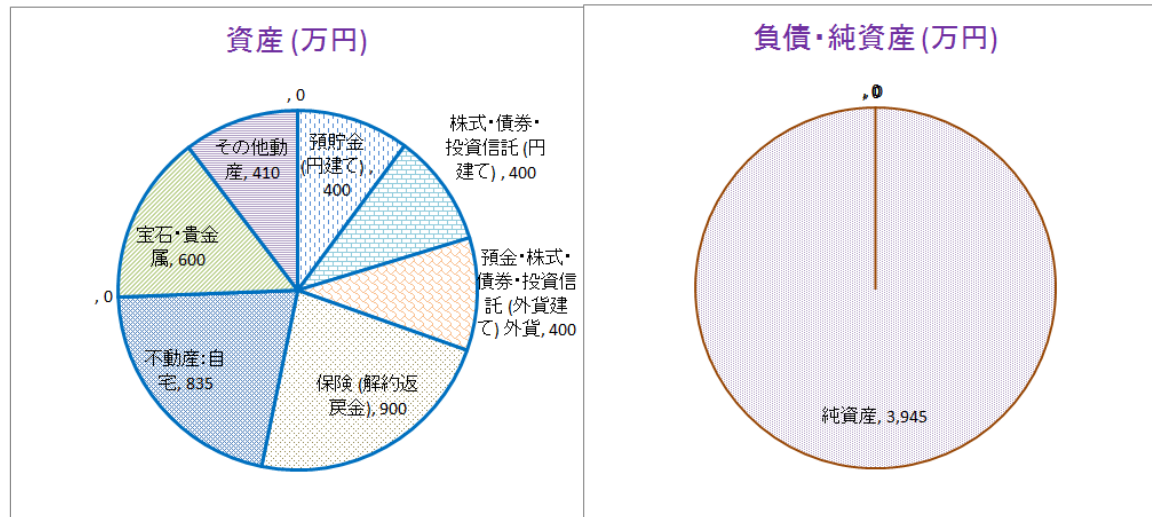
印刷

将来のバランスシートの計算画面に移ります

資産シートデータを初期値とします

ローン キャッシュフローからコピー 単位:万円

ローン	ローン合計	基準年	⇒	10年後
10年後	西暦	2015		2025
ローン選択	本人年齢	35		45
1	ローン計: 現状(例1)	0		2,959
	ローン計: 変更(例2)	0		2,959



個人バランスシート 単位:万円

	基準年	平均変動率:	10年後
・ 保険 (解約返戻金)	900	0.000%	900
・ 不動産: 自宅	835	-4.212%	543
・ その他不動産	0	0.000%	0
・ 宝石・貴金属	600	-1.867%	507
・ その他動産	410	-2.610%	315
・	0	0.000%	0

(は『資産シートタブ』の情報を反映します)

前へ

次へ

FPキャプテンで作成

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『ライフイベント』を確認します

- 3 プラン作成にあたってのご希望  
 ① 山田家のライフイベント表

ご家族のライフイベント								予算
西暦	本人(年齢)	達也様	奈々様	佐奈様	大空様	第三子	子(父)	子(母)
2015	35							
2016	36			保育園入学				
2017	37							
2018	38	自宅			保育園入学			
2019	39			小学校入学				
2020	40							
2021	41				小学校入学			
2022	42							
2023	43							
2024	44							
2025	45			中学校入学				
2026	46							
2027	47				中学校入学			
2028	48			高校入学				
2029	49							
2030	50				高校入学			
2031	51			文系 入学				
2032	52							
2033	53				文系 入学			
2034	54							
2035	55							
2036	56							
2037	57							
2038	58							
2039	59							
2040	60	退職						
2041	61							
2042	62							
2043	63							
2044	64							
2045	65							

追加項目を  
記入します

印刷



前へ

次へ

この区間は西暦と本人年齢を変更できます

FPキャプテンで作成

7

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『希望』と『ファイナンシャル・ゴール』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

↓

## ② 山田家の希望

- 1: お子様には質のよい教育を受けさせてあげたい。中学および高校については、お子様に合った私学に進学させたい。大学はお子様の将来の希望がかなえられるように、希望を聞きながら、進学先を決めたい
- 2: 長女が小学校に入学する前の38歳の時に、家族と一緒に過ごす自宅を購入したい。物件は、設備、防災などを考え、新築マンションにしたい。勤務先への通勤や床面積などから4000万円位の物件を考えている。この価格帯が無理なく購入できるかを検討したい。
- 3: 勤務先は、大手の金融機関で業績もまずまずで、は安定しています。このまま定年まで勤務出来るように日々努力しています。勤務先には退職金制度があり、60歳で退職する時に退職金を受け取ることができると思う。退職後、勤務先の再雇用制度を利用して勤務する予定です。
- 4: 退職後は奥様と充実したセカンドライフを楽しみたい。

記入します

FPキャプテンで作成



## ③ 山田家のファイナンシャル・ゴール

- 1: 二人のお子様が中学・高校とも私立に通学し、その後大学に進学しても毎年の収支がプラスになること。
- 2: 記号価格の自宅購入を行っても毎年の収支がプラスであること。
- 3: 退職時には4000万円以上の金融資産があること。
- 4: 各自の趣味をし、時々海外力にも行けること

記入します

8

印刷



前へ

次へ

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『FPの提案内容』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

## 5 FPの提案内容

山田様の相談内容から、現在は奥様の実家の隣のアパートにいらるとのこと、将来購入するマンションも同じ地区に購入したいとのご要望でした。  
そこで、マンション購入前に奥様の実家のご両親に相談されることを提案いたします。山田様一家の収入を増やすために、奥様がパートなどに出ることを考えていただきたいと思います。  
もし、ご両親がお子様の面倒を見てくれることを了承していただければ、奥様は安心してパートに出られます。パート収入がある場合には、比較グラフを見ていただいても分かるように、山田様のファイナンシャルゴールを達成できます。  
この場合は、毎年の金融資産残高が、ほとんどの期間1000万円以上あり、退職時の金融資産残高が約5000万円にせまり、余裕のあるセカンドライフを送ることが出来ます。

まず、奥様のご実家のご両親と将来の夢をよく相談されて、夢の実現に向かって歩み出していただきたいと思います。

記入します

FPキャプテンで作成

印刷



必要なものを印刷します

該当矢印を押すとそのグラフを表示します  
● このシートに戻るときは下のシート

- ➡ 【収入・支出・年間収支】・【金融資産】・【
- ➡ 【ローン返済額グラフ】・【ローン返済予定
- ➡ 現状のキャッシュフロー表
- ➡ 提案(変更)のキャッシュフロー表2
- ➡ 40年間収支内訳比較
- ➡ ライフプラン診断書
- ➡ 資産・保険金・死亡退職金・贈与など
- ➡ 相続額・相続税など



11

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 追加説明項目

# 保険金と必要保障額の入力方法

注: 今までの例題とは保険金額などの値が異なる個別チャートです

## 保険の入力

入力シートを開き左右中央・上下中央にある以下の表を入力する

生命保険 (被保険者 =本人)	契約開始年	30	61		
	契約終了年	60	70		
	保険金額	4,000	1,500		
	保険変動率				

**保険金額**  
30歳～60歳 4000万円  
61歳～70歳 1500万円

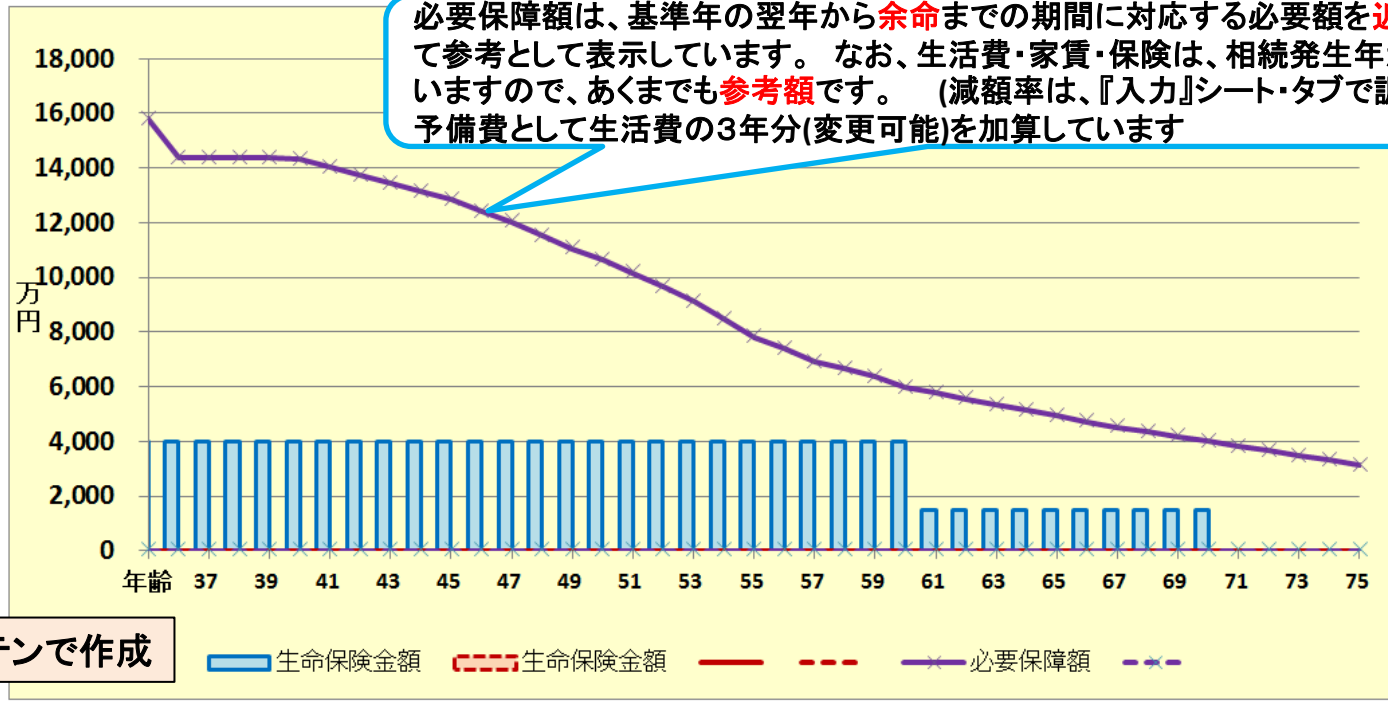
図の矢印を押します。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 保険金と必要保障グラフを開きます

注: 今までの例題とは保険金額などの値が異なる個別チャートです

必要保障額概算  $\text{必要保障額 (本人が今年死亡の場合)} = [\text{予備費} + \text{今後の遺族の支出合計 (基本生活費等の支出累計)}] - \text{今後の遺族の収入合計 (遺族年金等を含む収入累計)} - \text{死亡後の前年の金融資産残高}$   
 山田様 2016年1月16日 作成者: 木村太郎



必要保障額は、基準年の翌年から余命までの期間に対応する必要額を近似式で概算計算して参考として表示しています。なお、生活費・家賃・保険は、相続発生年から適切に減額していますので、あくまでも参考額です。(減額率は、『入力』シート・タブで調節できます) 予備費として生活費の3年分(変更可能)を加算しています

FPキャプテンで作成

注: 昇給、税額および社会保険料は概算で計算していますので多少の誤差があります。将来の推定値は近似式を採用していますので参考値として下さい。全てのローンは満額の団体信用生命保険、またはそれ相当の生命保険に満額加入とします。必要保障額は、基準年の翌年から余命までの期間に対応する必要額を近似式で概算計算して参考として表示しています。なお、生活費・家賃・保険は、相続発生年から適切に減額していますので、あくまでも参考額です。(減額率は、『入力』シート・タブで調節できます)

表示 = 1	生命保険金	保険金余裕額	必要保障額	西暦 = 1
現状(例1)	1	0	1	2
変更(例2)	0	0	0	

FPキャプテンで作成

Input1 (現状・例1)を表示する場合、Input2(変更・例2)にゼロを入れます。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 参考：年間収支、預金と使途不明金(自動計算)の関係

注：自動計算の場合は予め判明している使途不明金を『支出』の『その他』に入力します  
前々年度預金残高が『0.00001』の場合は、使途不明金を手動で入力できます

使途不明金の取り扱い ⇒

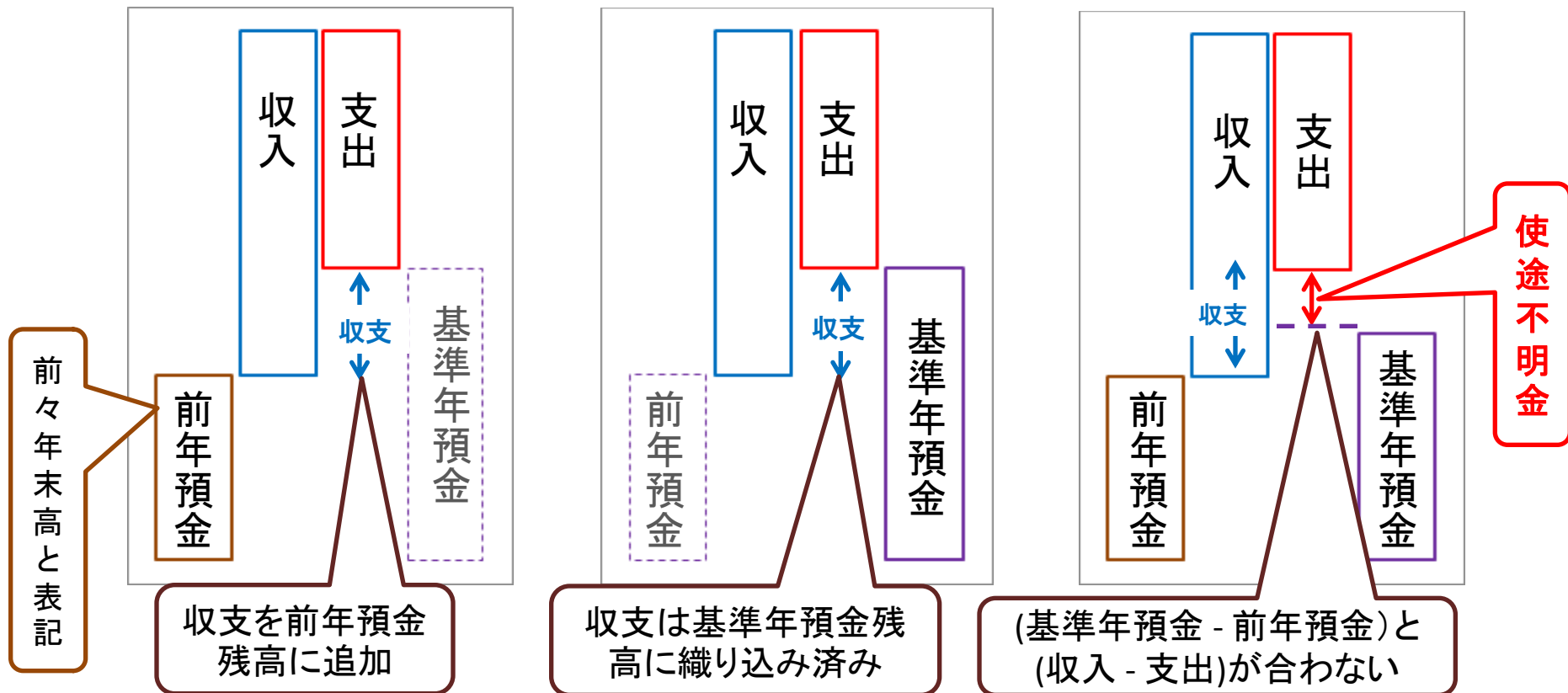
手動入力可能

自動計算

『入力画面の色々』のページ参照

前々年末預金残高が不明で、基準年預金残高が判明している場合

前々年末預金残高と、基準年預金残高の両方が判明している場合



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『ご清聴ありがとうございました』

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 白紙

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 白紙

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# BACKUP 『将来を表示』

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

変動率適用を押す

# 『将来の金融資産』を表示する(1)

変動率適用!

現在を表示

印刷

③ 金融資産

10年後(基準年に対し)

預貯金(円建て) 前年末残高 変動率は『月福利』 万円

No	金融機関	支店	口座番号	変動率	預貯金額
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
小計				変動率変更	0

金融資産内訳(万円)

,000

株式・債券・投資信託(円建て) 前年末残高 変動率は『月福利』 万円

No	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	数量	変動率	金額
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
小計					数量・変動率変更		0

預金・株式・債券・投資信託(外貨建て) 前年末残高 変動率は『月福利』 万円

No	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	変動率	円換算金額
1									0
2									0
3									0
4									0
5									0
6									0
7									0
8									0
小計(円換算=万円)						外貨建金額・為替変更・変動率変更			0

4A

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『将来の金融資産』を表示する (2)

変動率適用

現在を表示

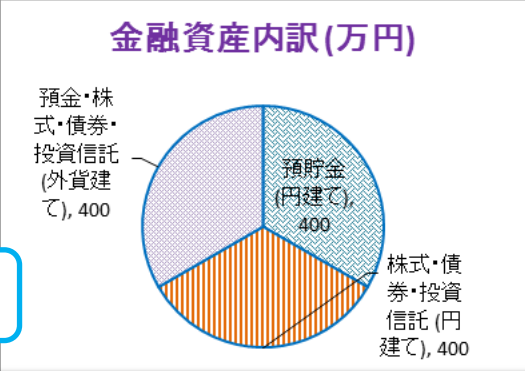
印刷

③

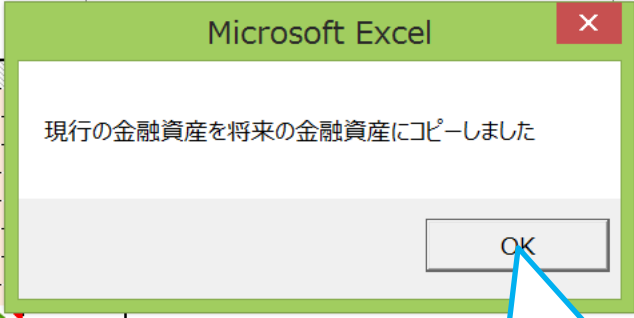
金融資産 10年後(基準年に対し)

預貯金 (円建て)				前年末残高	変動率は『月福利』	万円
No	金融機関	支店	口座番号	変動率	預貯金額	
1	AA銀行	横浜支店	4560001		150	
2	BB銀行	横浜支店	5670001		250	
3					0	
4					0	
5						
6						
7						
8						
小計					変動率変更	400

②変動率を入れた場合は、繰り返して下さい



株式・債券・投資信託 (円建て)				前年末残高	変動率は『月福利』	
No	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	数量	変動率
1	CC証券	関内支店	5670002	CC株式	1100	
2	EE証券	川崎支店	6780002	FF債権	5000	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
小計					数量・変動率変更	400



①「OK」を押す

預金・株式・債券・投資信託 (外貨建て)				前年末残高	変動率は『月福利』	万円			
No	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	変動率	円換算金額
1	GG銀行	東京支店	7890003	預金	米ドル	33,300	¥120.0		400
2						0			
3						0			
4						0			
5						0			
6						0			
7						0			
8						0			
小計 (円換算 = 万円)					外貨建金額・為替変更・変動率変更				400

外貨建て財産  
単位 万円

4A

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『将来の金融資産』を表示する (3)

変動率適用

現在を表示

印刷

現在に戻る場合に押す

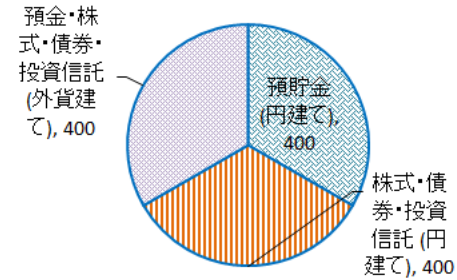
③

金融資産

10年後(基準年に対し)

預貯金 (円建て)				前年末残高	変動率は『月福利』	万円
No	金融機関	支店	口座番号	変動率	預貯金額	
1	AA銀行	横浜支店	4560001		150	
2	BE銀行	横浜支店	5670001		250	
3					0	
4					0	
5					0	
6					0	
7					0	
8					0	
小計					変動率変更	400

金融資産内訳(万円)



株式・債券・投資信託 (円建て)				前年末残高	変動率は『月福利』	万円
No	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	数量	金額
1	CC証券	関内支店	5670002	CC株式	1100	180
2	EE証券	川崎支店	6780002	FF債権	5000	220
3						0
4						0
5						0
6						0
7						0
8						0
小計					数量・変動率変更	400

預金・株式・債券・投資信託 (外貨建て)				前年末残高	変動率は『月福利』	万円			
No	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	変動率	円換算金額
1	GC銀行	東京支店	7890003	預金	米ドル	33,300	¥120.0		400
2						0			0
3						0			0
4						0			0
5						0			0
6						0			0
7						0			0
8						0			0
小計 (円換算 = 万円)					外貨建金額・為替変更・変動率変更				400

4A

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。



変動率適用を押す

# 『将来のバランスシート』を表示する(1)

変動率適用

現在を表示

印刷

⑦ バランスシート

10年後(基準年に対し)

個人バランスシート		変動率は『年福利』			
資産(万円)		変動率	万円	負債(万円)	
預貯金(円建て)			0	ローン	0
株式・債券・投資信託(円建て)			0	その他負債	0
預金・株式・債券・投資信託(外貨建て)外貨			0	借金	0
保険(解約返戻金)		0.000%	0		0
不動産:自宅		-4.212%	0		0
その他不動産		0.000%	0	合計	0
宝石・貴金属		-1.667%	0	純資産(万円)	0
その他動産		-2.610%	0		0
			0		0
合計			0	合計	0

資産(万円)

,000



負債・純資産(万円)

,000



6A

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『将来のバランスシート』を表示する (2)

変動率適用

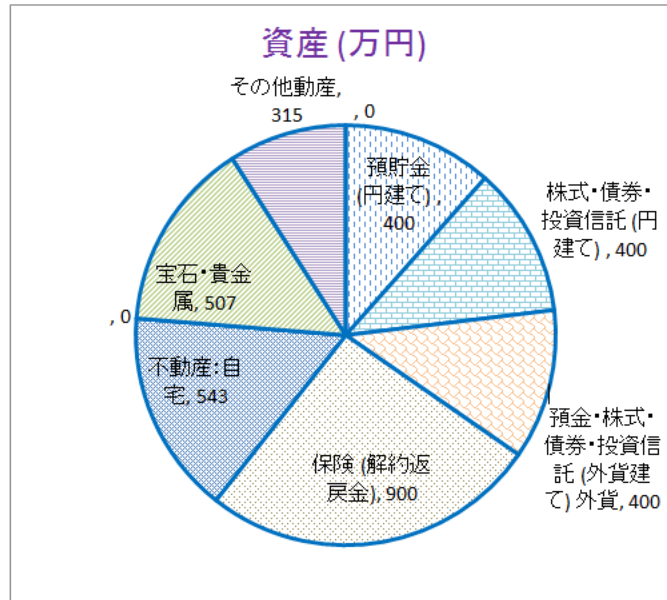
現在を表示

印刷

⑦ バランスシート

10年後(基準年に対し)

個人バランスシート		変動率は『年福利』			
資産 (万円)		変動率	万円	負債 (万円)	
預貯金 (円建て)			400	ローン	2,959
株式・債券・投資信託 (円建て)			400	その他負債	0
預金・株式・債券・投資信託 (外貨建て) 外貨			400	借金	0
保険 (解約返戻金)		0.000%	900		0
不動産: 自宅		-4.212%	543		0
その他不動産		0.000%	0	合計	2,959
宝石・貴金属		-1.667%	507	純資産 (万円)	506
その他動産		-2.610%	315		
			0		
合計			3,400		



Microsoft Excel

現行のバランスシートを将来の金融資産にコピーしました

OK

「OK」を押す

負債 (万円)

負債項目	金額 (万円)
ローン	2,959
その他負債	0
借金	0
合計	2,959

6A

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『将来のバランスシート』を表示する (3)

変動率適用

⑦ バランスシート

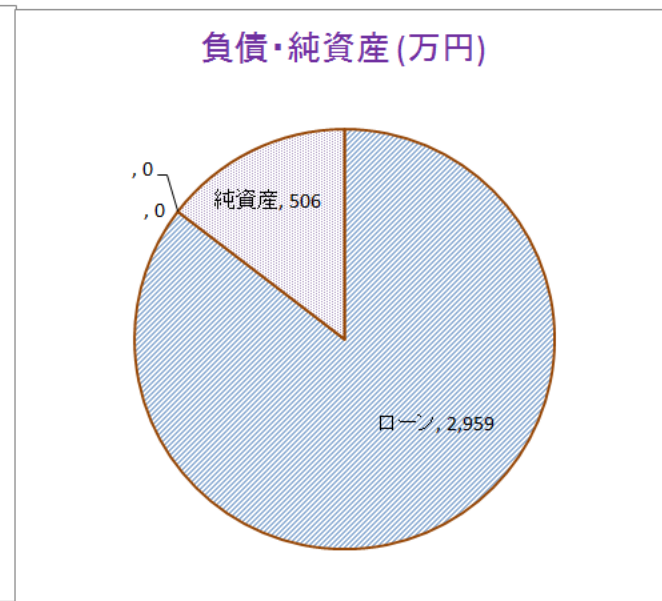
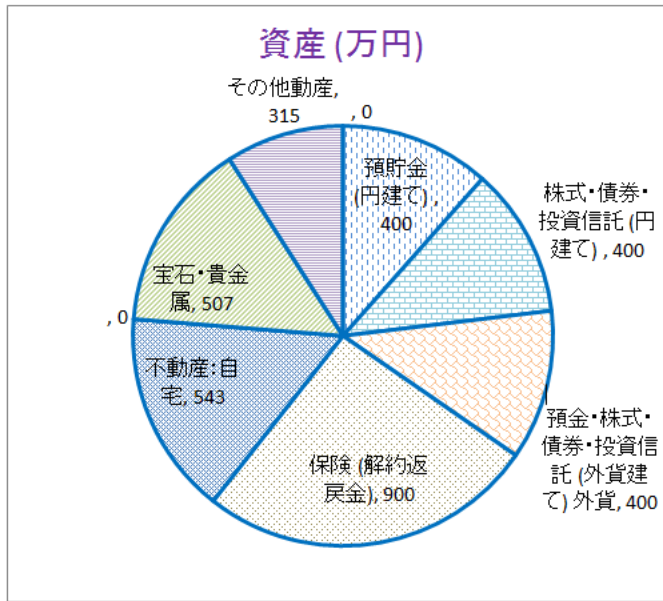
10年後(基準年に対し)

現在を表示

印刷

現在に戻る場合に押す

個人バランスシート		変動率は『年福利』		負債(万円)	
資産(万円)		変動率	万円	変動率	万円
預貯金(円建て)			400	ローン	2,959
株式・債券・投資信託(円建て)			400	其他負債	0
預金・株式・債券・投資信託(外貨建て)外貨			400	借金	0
保険(解約返戻金)	0.000%		900		0
不動産:自宅	-4.212%		543		0
其他不動産	0.000%		0	合計	2,959
宝石・貴金属	-1.667%		507	純資産(万円)	506
其他動産	-2.610%		315		
			0		
合計		変動率修正適用	3,464	合計	3,464



6A

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 白紙

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

## 参考： 私立小中高を受験する場合の考慮点

FP： 信頼関係を作る為に、  
忘れてはいけない考慮点があります。

# 学費以外に掛かる費用 (小学校受験)

## 幼稚園 小学校受験

- N会 3年間平均 最低 年間 60万円
- R会 3年間平均 最低 年間 48万円

## 小学校 情操教育・勉学

- N塾 6年間平均 最低 年間 40万円
- S塾 6年間平均 最低 年間 50万円

## 中学校 学力増進

- 例1 3年間平均 最低 年間 40万円
- 例2 3年間平均 最低 年間 60万円

## 高校 大学受験

- 例1 3年間平均 最低 年間 40万円
- 例2 3年間平均 最低 年間 60万円

FPが相談を受けた場合は追加費用の**説明責任**あります

私学小中高に席をおいた結果はお子様**が成人した時**にお子様**が分かり**ます

キャッシュフローに追加

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 教育費・資金援助

## 学校番号の入力

教育	幼歳	4	変動率					資金援助		他	院
教育番号	幼	小	中	高	前大	後大	院	年齢	額	年	年
愛子	11	12	13	14	16	16		30	100		
真紀	11	12	13	14	16	16		30	100		
第三子	11	2	3	4	16	16		30	100		
子(父)	11	2	3	4	16	16		30	100		
子(母)	11	2	3	4	16	16		30	100		

## 学費修正欄

学費修正欄を設けていますので、各家庭の状況に合わせてご使用ください  
 塾などの追加費用はここに入れます  
 奨学金はマイナスで入力下さい

学費修正費	小	中	高	自宅通学		アパート		幼	他
年額(万円)				国公	私立	国公	私立		
増減額	40	40	40	0	0	0	0	60	0

他(予備校/専門学校)は、適切な統計値がありませんので、文系大学の授業料を参考にしています。よって、適切に修正願います。

実際の小学校の塾費用は4年生くらいから増加しますが、4年から分けて入力出来ないなので、小学校6年間で平均して入力します。

図の矢印を押します。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 白紙

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# Backup 『FPキャプテン』を保存する方法

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『ファイル』をクリックします

押す

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 アドイン

A4 fx

A B C D E F G H I J K L M

4

5

7

8


FPキャプテン  
ライフプラン作成ソフト

注:当EXCELソフトはパソコンにダウンロードしてからご使用下さい。(“C”ホルダー)  
USBメモリ,CD,メール受信ボックス上での動作は保障いたしません。










使用可能 Version 15.54  
kfpkfp

最初はどちらかの赤い矢印を押して開始します

注意:当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。  
ファイル名に新たに「\_」「-」「@」「.」「/」「\」小文字などを追加使用しないで下さい。  
当EXCELソフトは登録されているパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーでご使用下さい。

『簡単』へジャンプ ⇒  左の緑矢印を押して家族構成・職種などの入力(簡単シート)にお進みください

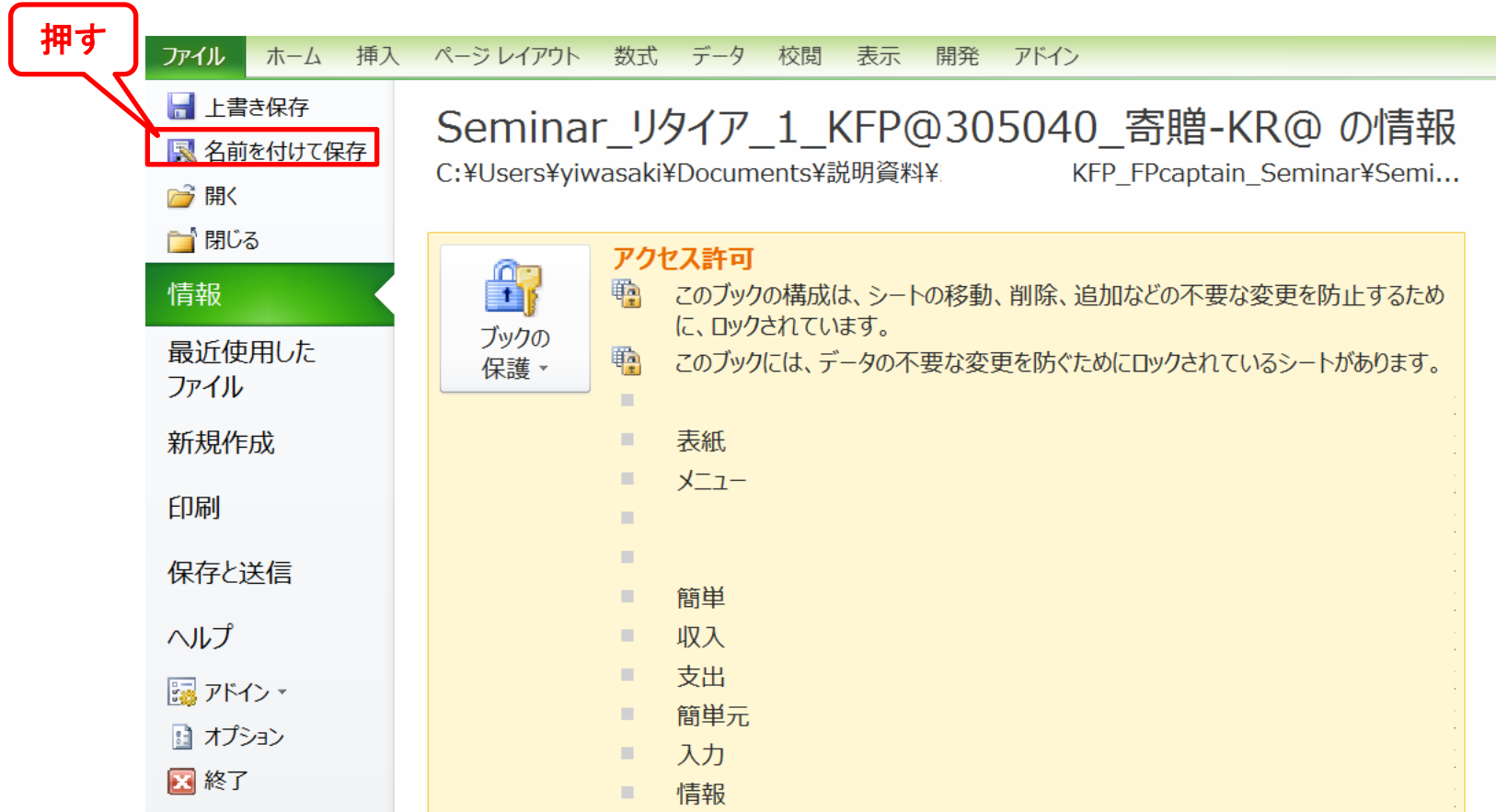
注:マクロを使用しない方は下の『タブ(シート名)』をご使用下さい  
[初期設定値 \(インターネット接続後ご使用下さい\)](#)

内容	下の矢印をクリック	シート名
(給与所得者 20歳~64歳で年収が120万円以上が対象)		
家族構成、職種などの入力 [必須]		簡単
収入と金融資産などの入力 [必須]		収入
支出関連(生活費・住宅ローンなど)の入力 [必須]		支出
年金・保険・支出などの詳細情報入力 [任意]		入力
年間収支・金融資産残高・ローン残高などの表示		図
ローン関連の表示		ローン
相続・贈与情報の入力		資産
質問票を使用した入力	 	

使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『ファイル』⇒『名前を付けて保存』を選択します



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 先頭に適切な名前を挿入します

名前を付けて保存

20160213\_KFP\_FPca... 20160213\_KFP\_FPcaptain...

① デスクトップを選ぶ

ファイル名(N): Seminar\_リタイア\_1\_KFP@305040\_寄贈-KR@.xlsm

ファイルの種類(T): Excel マクロ有効ブック (\*.xlsm)

② 先頭に適切な名前を追加

③ 押す

保存(S) キャンセル

質問票を使用しての入力  
使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。

**Windows10で名前を変えた場合は、エクセルを完全に閉じてから、再度開いて下さい**

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。